主管部・課・	部	産業観光部			課	J	農林振興課	係	担い手支払	爰係	
担当者		木	木田	祐哉	直通	2	5 - 5036	内線	3154		
①整理番号 章		6	節	1	具体的施策	ŧNo.			242① 243	3	
②事業名	担い	手確保	育成え	支援事	業			事業実施 期 問	平成7年月	变 ~	

補助事業

国補助率

府補助率

1/2

⑤事業の概要及び目的

継続

④事業区分

③新規・継続

亀岡市地域農業担い手認定制度により、農業経営を営む者又は営もうとするものが作成する農業経営改善計画の内容が、亀岡農業経営基盤強化促進基本構想に照らして適当と認められた場合に、その計画の認定を行うとともに、その計画の実現のために関係機関・団体が支援を行います。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
	計画	認定農業者の育成	500,000	認定農業者数	135名
28	実績	認定農業者の育成	500,000	認定農業者数	135名
	頹	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)	100 19	% %
	計画	認定農業者の育成	500, 000	認定農業者数	138名
29	実績				
	傾	達成度(平成28~	達成度		% %
	計画	認定農業者の育成	500,000	認定農業者数	142名
30	実績				
	頹	達成度(平成28~	達成度		% %
	計画	認定農業者の育成	500,000	認定農業者数	146名
31	実績				
	裉		達成度 32年度累積)		% %
	計画	認定農業者の育成	500, 000	認定農業者数	150名
32	実				
	績	\$ & & & \frac{1}{2} & \frac{1}	達成度		%
		達成度(平成28~	つ2年度累積)		%

年度		指標	(成果)指標(直
	計画	①新規認定数 ②累計認定農業者数	① 16名 ②135名	
28	実	①新規認定数 ②累計認定農業者数	① 16名 ②135名	
	績	達成度	100	%
		達成度(平成28~32年度)累積	20	%
-	計画	①新規認定数 ②累計認定農業者数	① 16名 ②138名	
29	実績			
	小只	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積	'	%
-	計 画	①新規認定数 ②累計認定農業者数 ————————————————————————————————————	① 16名 ②142名	
30	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積	1	%
	計 画	①新規認定数 ②累計認定農業者数	① 16名 ②146名	
31	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積	ı	%
	計 画	①新規認定数 ②累計認定農業者数	① 16名 ②150名	
32	実績			
	績	達成度	ı	%
		達成度(平成28~32年度)累積	-	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

- ・認定期間終了を迎える農家に対して更新を促しました。・経営拡大等を希望する農業者に対して、事業説明を積極的に行いました。

課

農林振興課

係

担い手支援係

担当者			1	木田 祐	i哉 直通	2	5 - 5036	内線	31	54
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	242②				
②事業名	農業組	圣営の	法人化	比等の支	泛援事業	事業実施 期 間	平成23年	变 ~		
③新規・継続	祖:継続 継続 ④事業区分 補助事業			国補助率		府補助率	1/2			

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部

産業観光部

厳しい市場状況を勝ち抜くには、農業者の経営強化に向けた取り組みが必要となっています。こうしたことから、京都府農業会議と連携して、集落型農業法人を目指す組織を対象に法人化へ向けた研修会の開催や、農業法人設立志向農業者・集落営農組織を対象に関係機関と連携のもと、法人化までの手続き、税務・経営相談を実施します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	地域座談会の開催	500, 000	115名参加
28	実績	地域座談会の開催	500,000	115名参加
	績	達月	達成度 成度(平成28~32年度累積)	100 % 20 %
	計 画	地域座談会の開催	500, 000	115名参加
29	実績			
	績	達月	達成度 成度(平成28~32年度累積)	% %
	計 画	地域座談会の開催	500, 000	115名参加
30	実績			
	績	達別	達成度 成度(平成28~32年度累積)	% %
	計 画	地域座談会の開催	500, 000	115名参加
31	実			
	績	達月	達成度 成度(平成28~32年度累積)	% %
	計画	地域座談会の開催	500, 000	115名参加
32	実			
	績	· *-	達成度 達成度	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	集落営農法人設立数累計	6 法人
28	実	集落営農法人設立数累計	6 法人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	15 %
	計 画	集落営農法人設立数累計	8 法人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	集落営農法人設立数累計	8 法人
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	集落営農法人設立数累計	8 法人
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	集落営農法人設立数累計	8 法人
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

8 達成度を	上げるために	こて夫した占	・改善した	- 占

研修会の開催案内の送付や、資料を配架して参加を呼び掛けました。

主管部・課・係	部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者		佐藤 陽介	直通	25 - 5036	内線	3153

①整理番号	章 6 節 1 具体的施策 No.						243			
②事業名	京力農	矏場プ	ラン	支援事業	Ř		事 業実施			
③新規・継続	継続 ④事業区分				単独事業		国補助率	0	府補助率	0

⑤事業の概要及び目的

集落での徹底的な話し合いにより、地域農業のあり方について議論を進め、地域農業を担う経営体や生産基盤となる農地を将来においても確保してくためのプラン(京力農場プラン)の作成を支援し、力強い農業構造を実現します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	プラン検討会の開催	0	年2回	
28	実績	プラン検討会の開催	0	年3回	
	績	達成度(平成28~	達成度 ・32年度累積)	150 30	% %
	計 画	プラン検討会の開催	0	年2回	
29	実績				
	績	達成度(平成28~	達成度 ・32年度累積)		% %
	計 画	プラン検討会の開催	0	年2回	
30	実績				
	績	達成度(平成28~	達成度 ·32年度累積)		% %
	計画	プラン検討会の開催	0	年2回	
31	実				
	績	達成度(平成28~	達成度		% %
	計画	プラン検討会の開催	0	年2回	
32	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	・新規作成プラン	14プラン (累計 29プラン)
28	実	・新規作成プラン	14プラン (累計 29プラン)
	績	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	100 % 17 %
	計画	・新規作成プラン	3プラン (累計 32プラン)
29	実績		
	梖	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	・新規作成プラン	3プラン (累計 35プラン)
30	実績		
	194	達成度 達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	・新規作成プラン	3プラン (累計 38プラン)
31	実績		
	120	達成度 達成度 (平成28~32年度)累積	% %
	計画	・新規作成プラン	3プラン (累計 41プラン)
32	実績		
	帜	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
		连风及(干风20~32年度/条慎	70

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

集落にプランの作成を促すため、農家組合の会議等地域の会合に出席し、プランの作成方法等について説明を行いました。

課

農地整備課

係

国営事業係

	• •										. , ,
担当者				中川英	彩	直通	0771-2	5-5037	内線	3	172
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策	No.			244		
②事業名	国営緊	X急農	地再絲	扁整備事	季業「亀岡中 部	『地区」	事	業実施 間	平成26年	度 ~	平成35年度 (予定)
③新規・継続	継	続	4事	掌案区分	補具	助事業	国	補助率	66. 66%	府補助率	17. 00%

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係 部 産業観光部

桂川右岸地域の未整備田を対象に国営緊急農地再編整備事業の導入により、土地基盤整備を広域的に取り組み、生 産性の向上と農業経営の合理化や、担い手への農地の利用集積を促進し、耕作放棄地の解消・発生防止による優良農地の確保を図り、亀岡農業の再生に取り組みます。 対象工区:本梅工区、佐伯工区、曽我部工区、千代川工区、桂川西工区、余部・安町工区

年度		取組	事業費(千円)	(活動)指標値
	計 画	①実施設計、換地作業、地区境界立会い ②面整備(本梅工区、佐伯工区)	1, 028, 000	①地区界立会いの実施 ②工事発注
28	実績	①実施設計、換地作業、地区境界立会い ②面整備(本梅工区(東加舎区A=13.5ha))	1, 028, 000	①地区界立会いの実施②工事発注
	心具	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)	70 % 15 %
	計 画	実施設計、換地作業、地区境界立会い 面整備(本梅工区、佐伯工区、曽我部工区)	1, 363, 000	①地区界立会いの実施 ②工事発注
29	実績			
	小貝	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	<u>%</u> %
	計 画	①実施設計、換地作業 ②面整備(本梅工区、佐伯工区、曽我部工区、千代川工区、余部・安 町工区)		①換地作業 ②工事発注
30	実績			
	小貝	達成度(平成28~	達成度	% %
	計画	①換地作業 ②面整備(本梅工区、佐伯工区、曽我部工区、千代川工区、余部・安 町工区、桂川西工区)	02个汉东银	①換地作業 ②工事発注
31	実績		達成度	%
		達成度(平成28~		%
	計画	①換地作業 ②面整備(本梅工区、佐伯工区、曽我部工区、千代川工区、余部・安 町工区、桂川西工区)		①換地作業 ②工事発注
32	実績		and the second	
	434	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
		2.772(179020	= 1.2/8/8/	. 5

年度		指標	(成果)指標値
	計画	・ほ場整備率(工事完了実績) 7.6ha/444ha = 1.7%	工事完了実績 1.7%
28	実	・ほ場整備率(工事完了実績) 0ha/444ha = 0%	工事完了実績 0%
	績	達成度	0 %
		達成度(平成28~32年度)累積	0 %
	計 画	・ほ場整備率(工事完了実績) 36.3ha/444ha = 8.2%	工事完了実績 8.2%
29	実	・ほ場整備率(工事完了実績)	
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	・ほ場整備率(工事完了実績)	未定
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	・ほ場整備率(工事完了実績)	未定
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	・ほ場整備率	換地実績 72.4%
32	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

昨年度においては、本梅工区の工事発注を行いました。次年度以降については、佐伯工区の工事発注を行いました。 た。 今後は各工区において工事計画、換地計画原案の同意徴集を行うことで、早期の工事発注に向けて取組んでいきます。

主管部•課•係	部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者		林田 祐哉	直通	25 - 5036	内線	3154

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	245			
②事業名	農地中	間管:	理事業	Ě		事業実施 期 間	平成26年	度 ~	
③新規・継続	継続	売	4事	業区分	単独事業	国補助率		府補助率	

⑤事業の概要及び目的

平成26年7月、農地中間管理機構が設立されたことにより、市町村では、調整等の一部業務の委託を受け事業の推進を図っています。農地中間管理機構を活用した農地集積に係る交付金の交付等を行い、担い手への面的集約を推進するため、管理機構の窓口業務、集積契約の支援をしています。

計 ①機構集積協力金の交付件数	
28 ① 機構集積協力金の交付件数 550,000 ①4 ②交付金額 達成度 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 面 ②交付金額 8,314,000 ①4 ②字 達成度 達成度 達成度 達成度(平成28~32年度累積) ①4 ②交付金額 7,522,000 ①4 ②交付金額 2交付金額 2元 30 実績 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ②4 ②交付金額 2元 31 実績 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 2元	指標値
実	6件 .,402円
注版度 達成度 (平成28~32年度累積) 達成度 (平成28~32年度累積) ①機構集積協力金の交付件数 ②交付金額 ②交付金額 ②交付金額 ②支付金額 ②支付金额 ③支配数 ②支付金额 ②支付金额 ③支配数 ④支配数 ④支配数	牛 50,000円
計画 ①機構集積協力金の交付件数 8,314,000 ②を付金額 29,2000 ②を付金額 20,2000 ③を成度 20,2000 30,200	7 %
画 ②交付金額	1 %
実績 達成度 30 計画 ①機構集積協力金の交付件数 ②交付金額 ③	牛 314,000円
積 達成度 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ①4* ②交付金額 7,522,000 ②4* ②交付金額 達成度 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ②7, 31 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ①4*	
達成度(平成28~32年度累積)	%
画 ②交付金額 実績 達成度 計画 ①機構集積協力金の交付件数 31 実績 達成度 達成度 達成度 連成度 達成度 (27, 522, 000) 31 主域度 連成度 連成度 企業成度 連成度 企業成度 (平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7, 522, 000 ①4* 7, 522, 000 ①4*	%
実績 達成度 諸 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 31 実績 達成度 諸 ①機構集積協力金の交付件数 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ①4 7,522,000 ①4	牛 522,000円
積 達成度 i計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 20次付金額 27,522,000 it ②交付金額 達成度 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 14 7,522,000 15 ①機構集積協力金の交付件数	
達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数	
計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 31 実績 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ①4* 7,522,000 ①4*	%
31 実績 7,522,000 ②7, 31 実績 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 1 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ①4	%
実績 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ①4*	522,000円
積 達成度 達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7,522,000 ①4*	
達成度(平成28~32年度累積) 計 ①機構集積協力金の交付件数 7 522 000 ①4*	%
	%
	牛 522,000円
32 実	
	%
達成度(平成28~32年度累積)	%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	農地中間管理機構の活用による担い手への面的集約	2, 910a
28	実	農地中間管理機構の活用による担い手への面的集約	855 a
	績	達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 (平成28~32年度)累積	29 % 8 %
	計画	農地中間管理機構の活用による担い手への面的集約	4, 080a
29	実績		
	小只	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	農地中間管理機構の活用による担い手への面的集約	3, 920a
30	実績		
	裉	達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 (平成28~32年度)累積	% %
	計画	農地中間管理機構の活用による担い手への面的集約	3, 920a
31	実績		
	120	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	農地中間管理機構の活用による担い手への面的集約	3, 920a
32	実績		
	傾	達成度 達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
		左/观区\ I 观CO OC 中区/ 东·惊	/ U

⑧達成度を	トげる	ためにて	- 夫した	占。改章	島した 占

農地中間管理機構の円滑な業務遂行のため、農業者に対する窓口として調整を行いました。

主管部•課•係 担当者	Ř	部	席 産業観光部 課 農地整備課 係 土地改良を 保ヶ部 真生 直通 0771-25-5183 内線 3174							
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 246					
②事業名	土地改	女良施	設整例				事業実施 期 間	~		
③新規・継続	継	続	4 事	事業区分	補助事業		国補助率	100	府補助率	0

⑤事業の概要及び目的

農村地域における都市化・混在化・高齢化などが進む中、土地改良区等施設管理者による農業水利施設の維持管理を 支援するとともに、老朽化が進む施設の整備改修等、円滑かつ適正な管理により、地域農業の持続的な発展と災害に 強い農村づくりに寄与します。

年度		ができた。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	①ため池改修事業 ②廃池整備事業、揚水機等改修事業	73, 240, 000	①工事3箇所 ②調査設計4箇所
28	実	①ため池改修事業 (千原中池) ②廃池整備事業 (四軒屋田熊池)	59, 120, 280	①工事2箇所 ②調査設計4箇所
	績		達成度 達成度 達成度(平成28~32年度累積)	85 % 15 %
	計 画	①ため池改修事業 ②揚水機等改修事業	45, 480, 000	①工事2箇所 ②調査設計3箇所
29	実			
	績		達成度 達成度 達成度 達成度(平成28~32年度累積)	% %
	計画	廃池整備事業		調査設計3箇所
30	実			
	績		達成度 達成度(平成28~32年度累積)	% %
	計画	廃池整備事業		調査設計3箇所
31	実			
	績		達成度(平成28~32年度累積)	% %
	計画	①ため池改修事業 ②廃池整備事業		①工事2箇所 ②調査設計3箇所
32	実			
	績		達成度 達成度(平成28~32年度累積)	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	安定した農業経営の確保ならびに、地震や集中豪雨等による災害の防止(災害に強い農村づくり)	被害件数 0件
28	実	安定した農業経営の確保ならびに、地震や集中豪雨等による災害の防止 (災害に強い農村づくり)	被害件数 0件
	績	達成度	85 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	安定した農業経営の確保ならびに、地震や集中豪雨等による災害の防止(災害に強い農村づくり)	被害件数 0件
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	安定した農業経営の確保ならびに、地震や集中豪雨等による災害の防止(災害に強い農村づくり)	被害件数 0件
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_	計画	安定した農業経営の確保ならびに、地震や集中豪雨等による災害の防止(災害に強い農村づくり)	被害件数 0件
31	実績		
	視	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	安定した農業経営の確保ならびに、地震や集中豪雨等による災害の防止(災害に強い農村づくり)	被害件数 0件
32	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

地元要望と緊急性又、優先度に基づいた事業推進を図りました。平成30年度以降についても、引き続き事業実施していくこととし、早期に関係者との合意形成を図るとともに、国・府に対しても積極的に要望活動を行うなど財源確保に努めました。

主管部·課·係 担当者	\	部		産業額 吉田良樹		課 直通		農業委員会 771-25-5059		41	32
①整理番号	6	節	1	具体的施策	ŧNo.	248					
②事業名			韦	#作放棄	地全体調査	<u>'</u>		事業実施 期 間	平成24年	度 ~	
③新規・継続 継続		続	4事	業区分	補	前助事業		国補助率	100	府補助率	

⑤事業の概要及び目的

農地の保全と有効利用が一層難しくなり、遊休荒廃化の危機が進行しています。

国の施策である農地の有効活用を図るには、現状を的確に把握した上で、所有者の意向を聞く中、それぞれ地域の 実情に応じたきめ細やかな対策を地域の農業者、農業団体と力をあわせて、優良農地の確保と耕作放棄地の活用、担 い手への農地集積など効率的な農地の利用調整活動を行う必要があります。

このため、平成24年度農地制度実施円滑化事業として行う調査等は、農地法30条で規定された、「利用状況調 査」を兼ね、耕作放棄地調査を行うものです。

	取組	事業費(円)	(活動)指標	値
計画	耕作放棄地全体調査の実施	474, 000	年1回	
実	耕作放棄地全体調査の実施	531, 203	年1回	
績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	100 20	% %
計 画	耕作放棄地全体調査の実施	474, 000	年1回	
実				
績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
計画	耕作放棄地全体調査の実施	474, 000	年1回	
実				
績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
画垾	耕作放棄地全体調査の実施	474, 000	年1回	
実				
績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
計画	耕作放棄地全体調査の実施	474, 000	年1回	
実				
績	(± + + / + +	達成度		%
	画 実績 計画 実績 計画 実績 計画	計画 耕作放棄地全体調査の実施 実績 達成度(平成28- 計画 業成度(平成28- 計画 耕作放棄地全体調査の実施 実績 達成度(平成28- 計画 耕作放棄地全体調査の実施 実績 達成度(平成28- 計画 耕作放棄地全体調査の実施 実績 達成度(平成28- 計画 耕作放棄地全体調査の実施	計画 耕作放棄地全体調査の実施 474,000 実績 達成度 財作放棄地全体調査の実施 474,000 実績 達成度(平成28~32年度累積) 計画 排作放棄地全体調査の実施 お作放棄地全体調査の実施 474,000 実績 達成度(平成28~32年度累積) 計画 排作放棄地全体調査の実施 お作放棄地全体調査の実施 474,000 実績 達成度(平成28~32年度累積) 計画 排作放棄地全体調査の実施 474,000 実績 達成度(平成28~32年度累積) 計画 排作放棄地全体調査の実施	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##

年度		指標	(成	果)指標値	
	計画	市内の耕作放棄地の解消	(年間)	解消面積	3ha
28	実	市内の耕作放棄地の解消	(年間)	解消面積	5ha
	績	達成度	167	%	
		達成度(平成28~32年度)累積	33	%	
	計 画	市内の耕作放棄地の解消	(年間)	解消面積	3ha
29	実				
	績	達成度		%	
		達成度(平成28~32年度)累積		%	
	計画	市内の耕作放棄地の解消	(年間)	解消面積	3ha
30	実				
	績	達成度		%	
		達成度(平成28~32年度)累積		%	
_	計画	市内の耕作放棄地の解消	(年間)	解消面積	3ha
31	実				
	績	達成度		%	
		達成度(平成28~32年度)累積		%	
	計 画	市内の耕作放棄地の解消	(年間)	解消面積	3ha
32	実績				
	績	達成度		%	
		達成度(平成28~32年度)累積		%	

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

市内の全農地を対象に耕作放棄地について、現況を確認し区分を決定し、区分に応じ今後の対応に関して農業関係団体(営農・農家組合、土地改良区、区)等と協議調整を行い、遊休・荒廃農地の所有者に利用意向を確認するとともに、農地中間管理事業の活用や農地中間管理機構に情報提供しました。また、耕作放棄地については非農地証明等の手続き指導を行い、遊休農地解消のため適切な利用促進に努めました。

主管部・課・係	部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者		佐藤 陽介	直通	25 - 5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	249						
②事業名	安全・	安心	のエニ	コ農業推	進事業		事業実施 期 間 平成20年度 ~					
③新規・継続	継糸	売	4事	掌医分	単独事業		国補助率	0	府補助率	0		

⑤事業の概要及び目的

低農薬等により安全で安心な農産物を栽培するエコファーマーを支援するため、エコファーマーの新規取得に係る経費や、エコファーマーロゴマークの作成経費等に対して助成を行い、亀岡市内で販売される安全で安心な農産物販売量を増やします。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	エコファーマーの認定やPR、販売促進に要する経費を補助	412, 000	3組織
28	実績	エコファーマーの認定やPR、販売促進に要する経費を補助	202, 908	3組織
	裉	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)	100 % 15 %
	計画	エコファーマーの認定やPR、販売促進に要する経費を補助	350, 000	4組織
29	実			
	績	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	% %
	計 画	エコファーマー認定制度の周知・啓発		HPに掲載 (通年)
30	実			
	績	達成度(平成28~	達成度	% %
	計画	エコファーマー認定制度の周知・啓発	02十汉东镇/	HPに掲載(通年)
31	実績			
	裉	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	<u>%</u> %
	計画	エコファーマー認定制度の周知・啓発		HPに掲載(通年)
32	実			
	績	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)	% %

年度		指標	(成果)指標値	Ī
	計画	エコファーマー認定者数	75件	
28	実績	エコファーマー認定者数	73件	
	績	達成度	97 9 /	6
		達成度(平成28~32年度)累積	19 %	6
	計 画	エコファーマー認定者数	75件	
29	実			
	績	達成度	9/	6
		達成度(平成28~32年度)累積	9/	ó
	計画	エコファーマー認定者数	75件	
30	実績			
	績	達成度	9/	6
		達成度(平成28~32年度)累積	9/	6
	計 画	エコファーマー認定者数	75件	
31	実			
	績	達成度	9/	6
		達成度(平成28~32年度)累積	9/	6
	計 画	エコファーマー認定者数	75件	
32	実績			
	績	達成度	9/	б
		達成度(平成28~32年度)累積	9/	6

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

エコファーマー数が減少傾向にありますが、これは新規登録者数が少ないことと、認定期間終了時の更新を行わない農家が多いことが原因であるため、京都府南丹農業改良普及センターと連携し、制度周知の機会を設けるとともに、認定期間終了を迎える農家に対し更新を促しました。なお、エコファーマー認定者については、5年で認定更新の必要があります。

農林振興課

係

担い手支援係

担当者			1	左藤	湯介 直通	2	5 - 5036	内線	31	53	
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	250①					
②事業名	多面的	内機能	支払打	推進事	業		事業実施 期 間				
③新規・継続	継	続	4	事業区分	補助事業	補助事業		1/2	府補助率	1/4	

⑤事業の概要及び目的

主管部·課·係

部

産業観光部

農地及び農業用水路等の資源について、活動組織や体制強化された組織が行う、草刈り・泥上げ等の基礎的な保全管理と、施設の補修等の活動を支援することにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されることを後押しします。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標(直
		活動組織の事業計画を認定し、共同活動・施設の補修に要する経費を 補助	174, 997, 000	73組織	
28		活動組織の事業計画を認定し、共同活動・施設の補修に要する経費を 補助	174, 057, 611	72組織	
	績		達成度	98	%
		達成度(平成28~	~32年度累積)	19	%
	計 画	活動組織の事業計画を認定し、共同活動・施設の補修に要する経費を 補助	175, 011, 000	73組織	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計 画	活動組織の事業計画を認定し、共同活動・施設の補修に要する経費を 補助	175, 011, 000	73組織	
30	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
		活動組織の事業計画を認定し、共同活動・施設の補修に要する経費を 補助	175, 011, 000	73組織	
31	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
		活動組織の事業計画を認定し、共同活動・施設の補修に要する経費を 補助	175, 011, 000	73組織	
32					
	実績				
	視		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	保全管理される農用地面積	212, 223 a
28	実	保全管理される農用地面積	207, 952 a
	績	達成度	97 %
		達成度(平成28~32年度)累積	19 %
-	計画	保全管理される農用地面積	209, 736 a
29	実績		
	小貝	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_	計 画	保全管理される農用地面積	209, 736 a
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	保全管理される農用地面積	209, 736 a
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	保全管理される農用地面積	209, 736 a
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

取組を希望する地域に対し、丁寧な説明を行うとともに、事業計画等の作成を支援しました。 対象農用地の巡回を実施し、適切な管理が行われていることを確認しました。管理が不十分になる恐れのある農地 があった場合には、活動組織に連絡を取り、適切な管理がなされるよう指導しました。 なお、認定組織については5年ごとに更新の必要があります。

課

農林振興課

係

食農交流係

担当者			5	安部 美	里 直通	2	5 - 5036	内線	31	53
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	₹No. 250③ 252				
②事業名	6 次	産業化	促進	事業			事業実施 期 間	平成28年	度 ~	
③新規・継続	乳・継続 新規 ④事業区分 補助事業		È	国補助率	1/2	府補助率				

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部

産業観光部

「亀岡市元気農業プラン」に基づき、亀岡農業や農産物の特徴を生かした地産地消の活動を推進するため、6次産業化(加工、流通と一体化した農業の形態)に取り組む農業者を支援します。

直売所が飽和状態になりつつある現在、他との差別化を図り魅力ある直売所にするためには、そこにしかない商品、魅力ある商品を揃え、遠方からでもわざわざ買いに来てもらうための工夫が必要となります。そのため、人材育成研修を実施し、新規商品開発等に取り組む農業者を支援します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	6 次産業化の促進に向けた人材育成研修の実施 (机上研修・視察研修)	500,000	参加者 各20名
28	実績	・食品表示研修会・視察研修(おうみんち、あいとうマーガレットステーション)	138, 493	食品表示研修・23人 視察研修・24人
	稹	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	100 % 20 %
	計 画	6 次産業化の促進に向けた人材育成研修の実施 (机上研修・視察研修)	133, 000	参加者 各20名
29	実績			
	梖	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)	% %
	計 画	6 次産業化の促進に向けた人材育成研修の実施 (机上研修・視察研修)		参加者 各20名
30	実			
	績	達成度(平成28~	達成度	% %
	計 画	6 次産業化の促進に向けた人材育成研修の実施 (机上研修・視察研修)	02千及未银/	参加者 各20名
31	実績			
	小 貝	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	<u>%</u> %
	計画	6 次産業化の促進に向けた人材育成研修の実施 (机上研修・視察研修)		参加者 各20名
32	実			
	績	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	市内直売所売上の指標として、道の駅であるガレリア朝市の加工品売上増。	ガレリア朝市の売り上げに対 する加工品の割合 25%以上
28	実績	道の駅であるガレリア朝市の加工品売上増。	ガレリア朝市の売り上げに対 する加工品の割合 28%
	梖	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	市内直売所売上の指標として、道の駅であるガレリア朝市の加工品売上増。	ガレリア朝市の売り上げに対 する加工品の割合 26%以上
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	市内直売所売上の指標として、道の駅であるガレリア朝市の加工品売上増。	ガレリア朝市の売り上げに対 する加工品の割合 27%以上
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	市内直売所売上の指標として、道の駅であるガレリア朝市の加工品売上増。	ガレリア朝市の売り上げに対 する加工品の割合 28%以上
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	市内直売所売上の指標として、道の駅であるガレリア朝市の加工品売上増。	ガレリア朝市の売り上げに対 する加工品の割合 29%以上
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

6次産業化に取り組む直売所を積極的に支援するため、市役所ホームページやフェイスブック等を有効活用し、市内 農業者が取り組む6次産業化の新商品情報等を積極的に広報し、売上増に繋げます。

また、食品表示や新商品の見せ方(ラベルやキャッチコピー)に関する研修会を開催したり、先進地の視察研修を実施するなど、6次産業化に取り組む直売所を積極的に支援します。

農林振興課

係

食農交流係

課

産業観光部

				/—//	.,,,,	HA I I	,	1 1 40 42				/	v · - v ·
担当者			J	並	大悟	直通		25-50	36	内	線	3	154
①整理番号 章 6 節 1 具体的施策No. 250③)							
②事業名	中山間	地域	等直持	妾支払扌	推進事業			事業	実施 間	平成27	年度	~	平成31年度
③新規・継続	継	続	4事	業区分	分 補	補助事業		国補	助率	1/2	Я	守補助率	1/4

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係部

中山間地域は、河川の上流域に位置し、傾斜地が多い等の立地特性から、農業生産活動等を通じ国土の保全、水源のかん養、良好な景観形成等の多面的機能を発揮しています。しかし、高齢化・人口減少が進行する中、平地地域と比べ農業の生産条件が不利な地域であることから、担い手の減少、耕作放棄地の増加等による多面的機能の低下が特に懸念されています。この為、条件不利補正・担い手の育成などによる農業生産活動等の維持を通じて、中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し多面的機能を確保する観点から、直接支払を実施しています。平成27年度から第4期対策(~31年度)に取り組んでいます。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	中山間地域における農用地の維持、管理の促進	40, 912, 000	17集落協定
28	実績	中山間地域における農用地の維持、管理の促進	40, 899, 134	17集落協定
	視	達成度(平成28 <i>°</i>	達成度 ~32年度累積)	100 % 25 %
	計画	中山間地域における農用地の維持、管理の促進	40, 900, 000	17集落協定
29	実			
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	中山間地域における農用地の維持、管理の促進		17集落協定
30	実			
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	中山間地域における農用地の維持、管理の促進		17集落協定
31	実			
	績	達成度(平成28~	達成度	% %
	計 画	※第4期集落協定はH27~H31の期間に実施されるためH32年度における計画は未定	- 1 200 107	.,
32	実			
	績	達成度(平成28~	達成度	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	耕作放棄地の防止	協定農用地面積1,892,803㎡
28	実	耕作放棄地の防止	協定農用地面積1,892,803㎡
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	25 %
	計 画	耕作放棄地の防止	協定農用地面積1,892,803㎡
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	耕作放棄地の防止	協定農用地面積1,892,803 m²
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	耕作放棄地の防止	協定農用地面積1,892,803㎡
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
		※第4期集落協定はH27~H31の期間に実施されるためH32年度における計画は未定	
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

集落協定参加者同士の話し合い、意見交換が「共同で支えあう集団的かつ持続可能な体制整備」に大きな役割を果たすと考え、その様な話し合いの機会を設けるように促しました。また10月には現地確認を行い集落協定代表者に直接指導、助言を行い耕作放棄地の発生を防ぎました。

主管部・課・係	部	産業観光部	課	農林推進課	係	営農推進係
担当者		松原 樹一郎	直通	25 - 5035	内線	3152

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	251			
②事業名					田フル活用ビジョン (地域水田農業振興対策	 事業実施 期 間			
③新規・継続	継続	売	4事	業区分	補助事業	国補助率	0	府補助率	10/10

⑤事業の概要及び目的

米の販売戦略や需要予測に基づき、生産者・生産者団体が、主体的に取組む生産計画の策定と地域条件を活かした農地の有効利用を促進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	標値
	計 画	①米の販売戦略や地域条件を活かした農地の有効利用の促進 ②亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定・変更	479, 000		F1回 F1回
28	実績	①米の販売戦略や地域条件を活かした農地の有効利用の促進 ②亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定・変更	479, 000		F1回 F1回
	梖	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	100 20	
	計 画	①米の販売戦略や地域条件を活かした農地の有効利用の促進 ②亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定・変更	478, 000		F1回 F1回
29	実績				
	視	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
	計画	①米の販売戦略や地域条件を活かした農地の有効利用の促進 ②亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定・変更			F1回 F1回
30	実				
	績	達成度(平成28~	達成度		% %
	計 画	①米の販売戦略や地域条件を活かした農地の有効利用の促進 ②亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定・変更			F1回 F1回
31	実績				
	小 良	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
		①米の販売戦略や地域条件を活かした農地の有効利用の促進 ②亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定・変更			F1回 F1回
32	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値
		京都丹波地域で栽培される良食味米の栽培技術の普及・拡大 食味ランキング「特A」獲得・食味向上に向けた活動	年2回
28	実	京都丹波地域で栽培される良食味米の栽培技術の普及・拡大 食味ランキング「特A」獲得・食味向上に向けた活動 (ヒノヒカリ:特A初獲得)	年2回
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
		京都丹波地域で栽培される良食味米の栽培技術の普及・拡大 食味ランキング「特A」獲得・食味向上に向けた活動	年2回
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
		京都丹波地域で栽培される良食味米の栽培技術の普及・拡大 食味ランキング「特A」獲得・食味向上に向けた活動	年2回
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
		京都丹波地域で栽培される良食味米の栽培技術の普及・拡大 食味ランキング「特A」獲得・食味向上に向けた活動	年2回
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
		京都丹波地域で栽培される良食味米の栽培技術の普及・拡大 食味ランキング「特A」獲得・食味向上に向けた活動	年2回
32	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

京都丹波米良食味推進協会を通じて、京都丹波米の良食味推進・拡大運動及び酒米の生産拡大と良質安定生産を推進し、市場評価の高い米の生産並びに生産コスト低減技術等の普及活動により、稲作農家の経営改善を図ります。

(事業) 良食味の推進・拡大のための生産技術向上に資する取組。

京都丹波米に対する消費者理解の促進の取組。

酒米(酒造好適米・かけ米)生産拡大と良質安定生産に資する取組。

優良品種の検討、普及の取組。

その他、本協会の目的達成に必要な取組。

(構成) 亀岡市、南丹市、京丹波町、京都府南丹広域振興局、京都府農業共済組合、京都農業協同組合等

課

農林振興課

係

食農交流係

担当者		5	安部 美	直通 直通	2	5 - 5036	内線	315	53	
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.			253		
②事業名 都市·農村交流事業						事業実施 期 間	平成23年	度 ~		
③新規・継続	継	続	4	事業区分	補助事業		国補助率	1/2	府補助率	

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部

産業観光部

「亀岡市元気農業プラン」に基づき、都市に近いという地理的条件を活かした亀岡の農業や農産物について広くPRし、地産地消の活動を推進するため、市民農園や農業体験の機会を提供します。参加者が食と農に関する理解を深め、安全・安心な亀岡野菜のファンとなり、地産地消の担い手となるよう、広報・PRにも積極的に取り組みます。

年度	-,,,,,	取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	①市民農園の開設支援 ②かめおか農業塾の開催	1, 030, 000	①1件 ②7回	
28	実	①市民農園の開設支援 ②かめおか農業塾の開催	822, 000	①1件 ②7回	
	績	達成度(平成28~	達成度 ·32年度累積)	100 20	% %
	計 画	①市民農園の開設支援 ②かめおか農業塾の開催	830, 000	①1件 ②7回	
29	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)		% %
	計 画	①市民農園の開設支援 ②かめおか農業塾の開催		①1件 ②7回	
30	実績				
	稹	達成度(平成28~	達成度 ·32年度累積)		% %
	計 画	①市民農園の開設支援 ②かめおか農業塾の開催		①1件 ②7回	
31	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 ·32年度累積)		% %
	計 画	①市民農園の開設支援 ②かめおか農業塾の開催		①1件 ②7回	
32	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 ·32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	①かめおか農業塾 参加口数 ②農業塾参加者のうち、地産地消を意識した農産物の購入をする人の割合	①30日 ②50%以上
28	実	①かめおか農業塾 参加口数 ②農業塾参加者のうち、地産地消を意識した農産物の購入をする人の割合	①41口 ②50%
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
-	計画	①かめおか農業塾 参加口数 ②農業塾参加者のうち、地産地消を意識した農産物の購入をする人の割合	①30口 ②50%以上
29	実績		
	小只	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_		①かめおか農業塾 参加口数 ②農業塾参加者のうち、地産地消を意識した農産物の購入をする人の割合	①30口 ②50%以上
30	実績		
	傾	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_	計画	①かめおか農業塾 参加口数 ②農業塾参加者のうち、地産地消を意識した農産物の購入をする人の割合	①30口 ②50%以上
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	①かめおか農業塾 参加口数 ②農業塾参加者のうち、地産地消を意識した農産物の購入をする人の割合	①30口 ②50%以上
32	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

個人や家族、グループの方に参加いただいている農業塾では、コシヒカリ・サツマイモ (5株)・早生の枝豆 (5株)・丹波黒豆の枝豆 (5株)を1口として、地元農家の方に作り方を教わりながら農業体験ができます。 農業塾を通じて、農作業体験のみでなく、参加者が今後亀岡野菜のファンとなり、消費者となってくださるよう、

農業塾を通じて、農作業体験のみでなく、参加者が今後亀岡野菜のファンとなり、消費者となってくださるよう、 参加者に直売所やアグリフェスタなどのPRも積極的に行うと共に、安全・安心な亀岡野菜を積極的に購入していた だけるよう、食と農に関わる情報提供等にも努めます。

主管部•課•係	部	産業観光部	課	農林推進課	係	営農推進係
担当者		松原 樹一郎	直通	25-5035	内線	3152

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	254① 255				
②事業名			•	特産品等	等振興事業		事業実施 期 間	平成28年	度 ~	
③新規・継続	継	続	4	事業区分	補助事業		国補助率	0	府補助率	1/2

⑤事業の概要及び目的

安全・安心な農産物の生産振興や品質向上によるブランドの確立など、消費者ニーズに対応できる生産・流通・販

売システムの確立の支援します。また、ふるさと納税の返礼品として地元産品の活用を推進します。 京野菜、丹波大納言小豆など京都丹波ブランド特産品の生産振興と販路拡大を図るため、関係機関等と連携し生産 者を支援します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付け面積の拡大)	2, 100, 000	700, 000 m²
28	実	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付け面積の拡大)	2, 355, 015	785, 005 m²
	績	達成度(平成28~	達成度	112 % 22 %
	計 画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付け面積の拡大)	1,050,000	700, 000 m²
29	実			
	績	達成度(平成28~	達成度	% %
	計 画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付け面積の拡大)	1,050,000	700, 000 m²
30	実			
	績	達成度(平成28~	達成度	% %
	計 画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付け面積の拡大)	1,050,000	700, 000 m²
31	実績			
	裉	達成度(平成28~	達成度 ~32年度思精)	<u>%</u>
	計 画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付け面積の拡大)	1,050,000	700, 000 m²
32	実			
	績	達成度(平成28~	達成度	% %
		上风及(干风28个	- 04 中及糸傾/	70

年度		指標	(成果)指標値
	計画	ブランド産地の指定期間の更新	適宜更新
28	実績	ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京のブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、 京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	適宜更新
	頹	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計画	ブランド産地の指定期間の更新	適宜更新
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	ブランド産地の指定期間の更新	適宜更新
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	ブランド産地の指定期間の更新	適宜更新
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	ブランド産地の指定期間の更新	適宜更新
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

公益社団法人京のふるさと産品協会(ブランド認証事業)を通じて、府内産農林水産物のブランド認証事業を推進す るため、生産から販売に至る一貫した取組を進める必要性があることから、生産者団体の主体的な取組を基礎に、関 係機関が有機的に連携しながら同事業の効率的な実施に努めます。

(認証対象品目基準)

その品目のもつイメージが京都らしいもの。

地域農林水産業の振興に不可欠で販売拡大を図る必要があるもの。

品目特性に応じて出荷単位としての適正な量のまとまりが確保できること。

品質、規格の統一ができていること。 他産地、他商品に対して優位性、独自性を打ち出せる要素をもっていること。

【ブランド認証産地:小豆(亀岡市)申請予定】

課

ふるさと創生課

係

ふるさと推進係

担当者				三宅 晃	直通 直通	0'	771 (25) 5060	内線	29	52
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.	254②				
②事業名	ふるさ	さと納	税返礼	札品の地	也元産品活用		事業実施 期 間	平成28年	度 ~	
③新規·継続	継	続	4)=	事業区分	単独事業		国補助率		府補助率	

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部 市長公室

ふるさと納税返礼品に地元産品を活用することを通じて、市内事業者等の商品開発力や販売意欲の向上、販路拡大を図り、農畜産物の生産振興をはじめ、本市の産業振興、地域経済の活性化につなげます。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	返礼品提供事業者の募集及び提携、返礼品の発注	75, 757, 944	事業者との提携
28	実	返礼品募集説明会の開催、委託事業者との申込調整	72, 445, 618	46事業者提携
	績	達成度(平成28	達成度 ~32年度累積)	100 % 20 %
	計画	返礼品提供事業者の募集及び提携、返礼品の見直し・発注	43, 200, 000	6 0 事業者提携
29	実			
	績	達成度(平成28	達成度	% %
	計 画	返礼品提供事業者の募集及び提携、返礼品の発注		7 0 事業者提携
30	実			
	績	達成度(平成28	達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	返礼品提供事業者の募集及び提携、返礼品の発注		7 0 事業者提携
31	実績			
	裉	達成度(平成28	達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	返礼品提供事業者の募集及び提携、返礼品の発注		70事業者提携
32	実			
	績	達成度(平成28	達成度	% %

年度		指標		(成果)指標値
	計画	①寄附申込(返礼品の発注機会)の増加 ②寄附金額		①寄附 5 , 0 0 0 件 ②寄附額 1 億円
28	実	①寄附申込(返礼品の発注機会)の増加 ②寄附金額		①寄附 3,733件 ②寄附額 1億7,386万円
	績		達成度	100 %
			達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	①寄附申込(返礼品の発注機会)の増加 ②寄附金額		①寄附 5 , 0 0 0 件 ②寄附額 2 億円
29	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	①寄附申込(返礼品の発注機会)の増加 ②寄附金額		①寄附 8 , 0 0 0 件 ②寄附額 4 億円
30	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	①寄附申込(返礼品の発注機会)の増加 ②寄附金額		①寄附10,000件 ②寄附額 5億円
31	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	①寄附申込(返礼品の発注機会)の増加 ②寄附金額		①寄附10,000件 ②寄附額 5億円
32	実			
	実 績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

インターネットサイトによる新規委託事業者の運用開始と合わせて、より多くの返礼品をラインナップできるよう、 返礼品募集説明会を開催して提携を呼びかけました。また、魅力ある返礼品の開発等を促進し、寄附者に選んでもら える返礼品づくりに努めました。

主管部・課・係	部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者		谷口 絵梨	直通	25 - 5035	内線	3152

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.		256				
②事業名	畜産振	興事	業	•	•	事業実施 期 間	平成28年	度 ~			
③新規・継続	継糸	続	4事	業区分	単独事業	国補助率		府補助率			

⑤事業の概要及び目的

生産から販売までの流通体制を強化し、亀岡牛のブランド化を支援するため、流通体制の中心となる亀岡市食肉センターの施設の充実を図ります。さらに、畜産農家の飼養環境等の充実を図るため、畜産糞尿の処理を行う亀岡市土づくりセンター等の整備、伝染病発生予防対策を行います。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値	1
	計 画	①と畜環境・体制の充実 ②亀岡牛ブランド広報活動	①7, 500, 000 ②1, 000, 000	①年1回 ②年2回	
28	実	①と畜環境の充実(修繕実施) ②亀岡牛ブランド広報活動(パンフレットの作成・アグリフェスタ出店)	①7, 500, 000 ②943, 850	①年1回 ②年2回	
	績	達成度(平成28	達成度	100 20	% %
	計 画	①と畜環境・体制の充実(修繕実施) ②亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動) ③肉フェスタの開催	③250,000	①年1回 ②年2回 ③年1回	70
29	実績	C 1 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 1 - 2	
	傾	達成度(平成28	達成度		% %
	計 画	①と畜環境・体制の充実(修繕実施) ②亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動) ③肉フェスタの開催	~32年及系慎/	①年1回 ②年2回 ③年1回	90
30	実	©142 - 1 - 2 - 2 2 2 2 2 2 2 2 2		017	
	績	生术应/正术oo	達成度		%
	計画	達成度(平成28 ①と畜環境・体制の充実(修繕実施) ②亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)	~32年度累積)	①年1回 ②年2回	%
+		③肉フェスタの開催		③年1回	
31	実績		達成度		%
		達成度(平成28	. —		%
	計 画	①と畜環境・体制の充実(修繕実施) ②亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動) ③肉フェスタの開催		①年1回 ②年2回 ③年1回	
32	実績				
	小貝	達成度(平成28	達成度		% %
		连	04十尺糸唄/		70

年度		指標	(成果)指標値
	計 画	①安定的な供給体制の充実によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動参加者	①610頭 ②5,000人
28	実	①安定的な供給体制の充実によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動参加者	①499 ②5, 000人
	績	達成度	91 %
	計画	達成度(平成28~32年度)累積 ①安定的な供給体制の充実によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動参加者	16 % ①630頭 ②6,000人
29	実績	達成度	<u>%</u>
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	①安定的な供給体制の充実によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動参加者	①650頭 ②6, 000人
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_	計画	①安定的な供給体制の充実によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動参加者	①670頭 ②6,000人
31	実		
	績	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	①安定的な供給体制の充実によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動参加者	①690頭 ②6,000人
32	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

亀岡に来て亀岡の環境の中で亀岡牛を味わってもらうために、亀岡市外での認知度拡大を目的とした亀岡牛パンフレットの作成が完了したので、今後、観光キャンペーン等のイベントごとに配布していきます。

また、国際的衛生管理手法であるHACCP (ハサップ) の導入に向けて、前段階となる施設の大規模修繕を実施しました。その上で、HACCP導入の先進地へ視察を実施し、取組に係る会議を開催した亀岡市食肉センター管理組合に対して必要経費の助成を行いました。

亀岡牛を生産している畜産農家については、京都府の「京のこだわり畜産物生産農場」の登録にあたって、衛生管理強化に必要となる支援を実施しました。

平成29年度以降は、例年開催の「アグリフェスタ」における広報活動に加えて、「肉フェス(仮称)」を開催することで、亀岡牛のPR機会を増やしていく計画をしています。また、亀岡牛は需要に対して供給不足感があるため、「亀岡牛安定供給体制推進事業」で亀岡牛のと畜頭数に応じた額を助成することで、と畜頭数の確保と安定的な供給体制の確立を目指していきます。

課

農林振興課

係

食農交流係

担当者			5	安部 美	<u> 直通</u>	2	5-5036	内線	31	53		
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.			257	257			
②事業名	都市	• 農村	交流	事業			事業実施 期 間	平成28年	度 ~			
③新規・継続	新	規	4	事業区分	補助事業		国補助率	1/2	府補助率			

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部

産業観光部

「亀岡市元気農業プラン」に基づき、亀岡農業や農産物の特徴を生かした地産地消の活動を推進するため、地元産

農産物の情報発信と販売拠点施設の体制の充実を支援します。 「農」と「食」をつなぐ接点となる直売所が市内には多いことから、消費者が食材を購入する場だけにとどまら ず、亀岡農業の情報発信の場としても重要な役割を担っています。そのような直売所を支援し、地産地消を通した消 費拡大と消費者と生産者のふれあい創出を図ります。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	①アグリフェスタの開催 ②農産物直売所運営支援補助	1, 500, 000	①1回 ②8件	
28	実績	①アグリフェスタの開催 ②農産物直売所運営支援補助	1, 476, 450	①1回 ②9件	
	稹	達成度(平成28·	達成度 ~32年度累積)	100 20	% %
	計 画	①アグリフェスタの開催 ②農産物直売所運営支援補助	02 1X 1 1 1 1 1 1 1 1	①1回 ②8件	70
29	実績				
	視		達成度		% %
	計 画	①アグリフェスタの開催 ②農産物直売所運営支援補助	02 1XXIV	①1回 ②8件	,,
30	実績				
	視		達成度		% %
	計画	①アグリフェスタの開催 ②農産物直売所運営支援補助	02十汉宗禎	①1回 ②8件	70
31	実績		***		24
	120	達成度(平成28	達成度 ~32年度累積)		% %
	計 画	①アグリフェスタの開催 ②農産物直売所運営支援補助		①1回 ②8件	
32	実績				
	視	達成度(平成28 [,]	達成度 ~32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値	
	計画	(直売所売上アップの指標として) 道の駅であるガレリア朝市の売上額増	115,000,000円	
28	実	(直売所売上アップの指標として) 道の駅であるガレリア朝市の売上額増	118, 120, 164円	
	績	達成度	100	%
		達成度(平成28~32年度)累積	20	%
-	計画	(直売所売上アップの指標として) 道の駅であるガレリア朝市の売上額増	118,000,000円	
29	実績			
	12	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
-	計 画	(直売所売上アップの指標として) 道の駅であるガレリア朝市の売上額増	121,000,000円	
30	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
_	計 画	(直売所売上アップの指標として) 道の駅であるガレリア朝市の売上額増	124, 000, 000円	
31	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
	計 画	(直売所売上アップの指標として) 道の駅であるガレリア朝市の売上額増	127, 000, 000円	
32	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

市内農産物直売所の知名度アップと来店者数増加を図るため、アグリフェスタなどのイベントの際に直売所マップの 配布を行いました。また、アグリフェスタ当日には、クイズ当選者の商品として、協力直売所で使用できる金券を配 布し、アグリフェスタの当日のみならず、後日直売所を訪ねてもらえるよう工夫をしました。 平成29年度には直売所マップを更新し、さらなる直売所の広報・PRを進めると共に、アグリフェスタ等のイベン

トを通して、来場者に安全・安心な亀岡産農産物をPRしていきます。

課

農林振興課

係林務・鳥獣対策係

産業観光部

担当者				力身	宗直通	2	5 - 5094	内線	31	56		
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.			258	258			
②事業名	鳥獣対	対策事	業				事業実施 期 間		~			
③新規・継続	継	続	4	事業区分	補助事業		国補助率	40%	府補助率	50%		

⑤事業の概要及び目的

主管部•課•係

部

鳥獣の保護と自然との調和を基本に、農林水産物被害及び生活環境被害を防ぐため、亀岡市有害鳥獣対策協議会、 亀岡猟友会及び近隣市町と連携を図り、駆除期間を定めて計画的に有害鳥獣を捕獲・駆除します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値	Ī
28	計 画	計画的な駆除の実施	10, 500, 000	大型鳥獣捕獲 合計525頭	41116
	実	計画的な駆除の実施	17, 240, 000	大型鳥獣捕獲 合計737頭	r E
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	√32年度累積)	27	%
	計 画	計画的な駆除の実施	14, 500, 000	大型鳥獣捕獲 合計725頭	A HILL
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	32年度累積)		%
	計 画	計画的な駆除の実施	14, 500, 000	大型鳥獣捕獲 合計725頭	**************************************
30	実績				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	√32年度累積)		%
	計画	計画的な駆除の実施	14, 500, 000	大型鳥獣捕獲 合計725頭	t is
31	実績				
			達成度		%
		達成度(平成28~	·32年度累積)		%
	計画	※亀岡市鳥獣被害防止計画に基づいて作成するため未定。 計画は平成31年度に策定予定(計画期間:平成32年~34年)。			
32	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~			%

年度		指標	(成果)指標値
28	計画	農作物被害の軽減	37, 400, 000円
	実績	農作物被害の軽減	20, 103, 358円
		達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	農作物被害の軽減	28, 936, 000円
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	農作物被害の軽減	20, 472, 000円
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	農作物被害の軽減	12, 009, 000円
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	※亀岡市鳥獣被害防止計画に基づいて作成するため未定。 計画は平成31年度に策定予定(計画期間:平成32年~34年)。	
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

亀岡市有害鳥獣対策協議会、亀岡猟友会及び近隣市町と連携し、農林水産物及び生活環境被害の防除・軽減を行いました。

課

農林振興課

係

林務・鳥獣対策係

担当者				力身	宗直通	2	5 - 5094	内線	3156	
①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No.			259		
②事業名	鳥獣対	対策事	業				事業実施 期 間		~	
③新規・継続	継	続	4	事業区分	計 補助事業		国補助率	37.8%(H28)	府補助率	

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部

産業観光部

水稲その他農作物等が、年間を通して有害鳥獣による被害を受け、被害額も甚大なことから、農家組合等が防除対策として実施する金網柵等の設置費用を地域単位で支援し、被害の防除・軽減を図ります。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	有害鳥獣防除柵の整備推進	3, 012, 619	整備延長 4,608m
28	実	有害鳥獣防除柵の整備推進	2, 929, 148	整備延長 4,261m
	績		達成度	92. 4 %
			達成度(平成28~32年度累積)	22 %
	計 画	有害鳥獣防除柵の整備推進	1, 037, 651	整備延長 1,298m
29	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	有害鳥獣防除柵の整備推進		整備延長 3,350m
30	実績			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	有害鳥獣防除柵の整備推進		整備延長 3,350m
31	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	有害鳥獣防除柵の整備推進		整備延長 3,350m
32	実			
	績			%
			達成度(平成28~32年度累積)	%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	農作物被害の軽減	37, 400, 000円
28	実	農作物被害の軽減	20, 103, 358円
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	農作物被害の軽減	28, 936, 000円
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	農作物被害の軽減	20, 472, 000円
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	農作物被害の軽減	12, 009, 000円
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	※亀岡市鳥獣被害防止計画に基づいて作成するため未定。 計画は平成31年度に策定予定(計画期間:平成32年~34年)。	
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を	トげる	ためにて	- 夫した	占。改章	島した 占

事業の周知、効率的な実施を行うため農家組合等に対し説明会を開催しました。

課

農林振興課

休務・鳥獣対策係

産業観光部

担当者		和田 拓也				直通	2	5 - 5	0 9 4	内	線 31	.56
①整理番号 章 6 節 2 具体的施策No.						260						
②事業名	森林塾	と備事	業(衤	柒林整 偷	備の推進)			事業 期	実施 間		~	
③新規・継続	継	続	44	事業 区 分	} 補	助事業		国補	助率	30%	府補助率	10%

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係部

森林は、間伐や植栽を適切に行うことで二酸化炭素の吸収効果を高めたり、地中にはりめぐらせた樹木の根により、土壌を斜面につなぎ止める能力や土壌の流出を抑え、土砂崩れや土砂災害防止の役割があります。森林整備の活性化により、森林の健全な成長の促進と良好な生活環境の確保を推進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	森林整備事業の実施	6, 900, 000	5箇所	
28	実績	森林整備事業の実施(亀岡市下矢田町中山 地内ほか4箇所)	1, 616, 372	5箇所	
	績		達成度	45	%
		達成度(平成	28~32年度累積)	9	%
	計 画	森林整備事業の実施	6, 900, 000	5箇所	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成	(28~32年度累積)		%
	計 画	森林整備事業の実施	6, 900, 000	5箇所	
30	実				
	実 績		達成度		%
		達成度(平成	28~32年度累積)		%
	計 画	森林整備事業の実施	6, 900, 000	5箇所	
31	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成	(28~32年度累積)		%
	計 画	森林整備事業の実施	6, 900, 000	5箇所	
32	実				
	績		 達成度		%
			(28~32年度累積)		%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	10 h a
28	実	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	4.5 h a
	績	達成度	45 %
		達成度(平成28~32年度)累積	9 %
	計画	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	10 h a
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	10 h a
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	10 h a
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	10 h a
32	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

今日の森林整備の現状は、採算性の悪化等から、十分な整備が行われず、手入れが不足した森林が多く見られます。森林の多面的機能を発揮させるためには、植栽、間伐等によって健全な森林を育てる必要であり、森林の持つ様々な機能を将来にわたって持続的に発揮させていく為、健全な森林整備を推進しました。

主管部·課·係 担当者	Ŕ	部	秉	産業観 印田 拓		課 直通		農林振興課 5-5094	係 内線	林務・鳥 31	獣対策係 56
①整理番号	章	6	節	2	具体的施筑	ŧΝο.	261				
②事業名	森林虫	を備事:	業(衤	柒林路網	の適正管理)		事業実施 期 間	~		
③新規・継続	継	続	4事	掌医分	補	前助事業	国補助率 府補助率				

⑤事業の概要及び目的

豪雨や経年劣化により傷んだ林道の修繕や機能向上の為の整備を行うことで、森林管理・経営基盤となる森林路網の整備を推進します。また、合わせて効率的な森林整備を推進するための路網密度の水準及び作業システム並びに作業路網等整備を進めます。

年度		I	取組	事業費(円)	(活動)指標値	
	計画	林道の路面整備・倒木処理等、	林道作業道開設	① 925,000 ②3,600,000	①1路線 ②3路線	
28	実績	林道の路面整備、林道作業道開	設	① 925, 000 ②5, 295, 091	①1路線 ②2路線	
	梖		達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)		% %
	計 画	林道の路面整備・倒木処理等、	林道作業道開設	① 925,000 ②3,600,000	①1路線 ②3路線	
29	実績					
	視			達成度 -32年度累積)		% %
	計画	林道の路面整備・倒木処理等、		① 925, 000 ②3, 600, 000	①1路線 ②3路線	
30	実績					
	섽		達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)		% %
	計 画	林道の路面整備・倒木処理等、		① 925,000 ②3,600,000	①1路線 ②3路線	70
31	実績			Note: 15 and		
	1154			達成度 -32年度累積)		% %
	計画	林道の路面整備・倒木処理等、	林道作業道開設	① 925,000 ②3,600,000	①1路線 ②3路線	
32	実績					
	槇		達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
			是%及(○□ 下汉 示 识/		, 0

年度		指標	(成果)指	標値
	計画	林道・作業道延長	131km	1
28	実	林道・作業道延長	131km	ı
	績	達成度	100	%
		達成度(平成28~32年度)累積	20	%
-	計画	林道・作業道延長	132km	l
29	実績			
	424	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
-	計 画	林道・作業道延長	133km	l
30	実績			
	稹	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
	計画	林道・作業道延長	134km	ı
31	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
	計 画	林道・作業道延長	135km	l
32	実績			
	績	達成度		%
	_	達成度(平成28~32年度)累積		%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

林道等の路網は、森林整備を行うにあたり、最も重要なものであり、豪雨や経年劣化による損傷を受けていると施業に大きな支障をきたします。よって、迅速な対応が求められる為、当事業により、路面整備や倒木処理等に努めました。

また、森林整備は、路網が整備させていないと施業が困難です。路網を新規で開設することで森林整備の施業範囲を広げ、効率化と活性を図りました。

主管部・課・付担当者	部	禾	産業観			農林振興課 5-5094	係 内線	林務・鳥 31	獣対策係 56	
①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No	0.	263			
②事業名	森林	整備事	業(非		防除)		事業実施 ~ ### ###############################			
③新規・継続	継	続	4事	業区分	補助	事業	国補助率		府補助率	50%

⑤事業の概要及び目的

公共性の高い森林を中心に、森林公園など公共性の高い地域の被害松林の処理と健全松林の維持を推進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	松くい虫防除事業(樹幹注入・衛生伐・伐倒処理) ①樹幹注入本数 ②衛生伐と伐倒駆除の材積	2, 000, 000	①340本 ②80m3
28	実	松くい虫防除事業 (樹幹注入・衛生伐・伐倒処理) ①樹幹注入本数 ②衛生伐と伐倒駆除の材積	1, 980, 720	①600本 ②30m3
	績		達成度	107 %
			達成度(平成28~32年度累積)	20 %
	計 画	松くい虫防除事業(樹幹注入・衛生伐・伐倒処理) ①樹幹注入本数 ②衛生伐と伐倒駆除の材積	2, 000, 000	①340本 ②80m3
29	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	松くい虫防除事業(樹幹注入・衛生伐・伐倒処理) ①樹幹注入本数 ②衛生伐と伐倒駆除の材積	2, 000, 000	①340本 ②80m3
30	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	松くい虫防除事業(樹幹注入・衛生伐・伐倒処理) ①樹幹注入本数 ②衛生伐と伐倒駆除の材積	2, 000, 000	①340本 ②80m3
31	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	松くい虫防除事業(樹幹注入・衛生伐・伐倒処理) ①樹幹注入本数 ②衛生伐と伐倒駆除の材積	2, 000, 000	①340本 ②80m3
32	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	樹幹注入、衛生伐、伐倒駆除による森林公園の整備	整備
28	実	樹幹注入、衛生伐、伐倒駆除による森林公園の整備 (平和台公園・市営球場 周辺)	整備
	績	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	100 % 20 %
	計 画	樹幹注入、衛生伐、伐倒駆除による森林公園の整備	整備
29	実績		
	裉	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計 画	樹幹注入、衛生伐、伐倒駆除による森林公園の整備	整備
30	実績		
	裉	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	樹幹注入、衛生伐、伐倒駆除による森林公園の整備	整備
31	実績		
		達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計 画	樹幹注入、衛生伐、伐倒駆除による森林公園の整備	整備
32	実績		
	頏	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
		左次区\	/ 0

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

松は、渇いて養分の少ない土壌でも大きく育ち、厳しい環境にも耐え抜くかけがえのない樹木です。しかし、松林に甚大な被害をもたらす松くい虫がおり、亀岡市の松も被害を受けている状況です。当事業の樹幹注入により健全な松を守り、被害にあった木は処理することで健全な松林環境を持続しています。

係は林務・鳥獣対策係

主管部・課・係 部 産業観光部 課 農林振興課

担当者		和田 拓也			i也 直通	2	5 - 5094	内線	315	56
①整理番号 章			節	2	具体的施策No.	264				
②事業名	森林塱		業(村	木業組織	める (大学) といっぱい はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しんしょう しんしょ しんしょ	事業実施 ~				
③新規・継続	継	続	4	事業区分	補助事業		国補助率		府補助率	50%

⑤事業の概要及び目的

森林組合や各財産管理組合等の主体的な活動を支援するとともに、経営基盤や組織の強化を促進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援助	645, 000	1組合3事業
28	実	林業就業者の退職金助成、就労環境改善支援	452, 925	1組合2事業
	績	達成度(平成28	達成度 ~32年度累積)	66 % 13 %
	計 画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	645, 000	1組合3事業
29	実			
	績	達成度(平成28·	達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	645, 000	1組合3事業
30	実			
	績	達成度(平成28·	達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	645, 000	1組合3事業
31	実績			
	祁 良	達成度(平成28·	達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	645, 000	1組合3事業
32	実			
	績	達成度(平成28·	達成度	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計 画	林業就労者数	7人
28	実績	林業就労者数	7人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	林業就労者数	7人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	林業就労者数	7人
30	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	林業就労者数	7人
31	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	林業就労者数	7人
32	実		
	実 績	達成度	%
	_	達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

近年の林業は、林業就労者不足により手が回らない事や林業離れにより後継者が育たない事に加え、高齢化も進んでいる状態であり、大きな問題を抱えています。当事業により林業離れを食い止め、新規就労者の確保の推進に努めました。

様式1

第4次亀岡市総合計画~夢ビジョン~後期基本計画 進行管理調書

主管部•課•係	•	部		産業	観光部	課	農林振興課	係	林務・鳥獣対策係
担当者			禾	田田	拓也	直通	25 - 5094	内線	3156
①整理番号	章	6	節	2	具体的施策	ŧΝο.	265(1) 266	

①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No.	265① 266				
②事業名	森林整	備事	業(柞	木産物の)振興)		事業実施 期 間		~	
③新規・継続	継	続	4事	業区分	補助事業		国補助率		府補助率	

⑤事業の概要及び目的

丹波くり等の特産物のブランドを活かした林産物の付加価値の向上を図るとともに、生産量の拡大を目指し、林産物の需要拡大を推進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	丹波くりの品質向上と生産量の拡大に対する助成	50, 000	1団体	
28	実績	丹波くりの品質向上と生産量の拡大に対する助成	50, 000	1団体	
	傾	*************************************	達成度	100	%
			(28~32年度累積)	20	%
	計 画	丹波くりの品質向上と生産量の拡大に対する助成	50, 000	1団体	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成	28~32年度累積)		%
	計画	丹波くりの品質向上と生産量の拡大に対する助成	50, 000	1団体	
30	実				
	績		 達成度		%
		達成度(平成	(28~32年度累積)		%
	計 画	丹波くりの品質向上と生産量の拡大に対する助成	50, 000	1団体	
31	実				
	績				%
		達成度(平成	(28~32年度累積)		%
	計 画	丹波くりの品質向上と生産量の拡大に対する助成	50, 000	1団体	
32	実				
	績		 達成度		%
		達成度(平成	[28~32年度累積]		%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	品評会における亀岡市産丹波くりの入賞数	2件
28	実	品評会における亀岡市産丹波くりの入賞数	2件 (京都府農業協同組合中央会 長賞、亀岡市長賞)
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	品評会における亀岡市産丹波くりの入賞数	2件
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	品評会における亀岡市産丹波くりの入賞数	2件
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_	計 画	品評会における亀岡市産丹波くりの入賞数	2件
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	品評会における亀岡市産丹波くりの入賞数	2件
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

京都府・兵庫県で生産されるくりは、丹波くりと呼ばれ、非常に品質の高いものであります。この丹波くりを全国発信による更なるブランド力強化と需要の拡大を図る為、PRに力をいれてくれる団体を助成することで、生産者の意欲喚起と新規担い手の確保の推進をしました。

課

農林振興課

係

林務・鳥獣対策係

担当者				力身	宗直通	2	$5 - 5 \ 0 \ 9 \ 4$	内線	315	56
①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No.			267		
②事業名	鳥獣対	対策事	業			事業実施 ~				
③新規・継続	継	続	4	事業区分	計 補助事業		国補助率		府補助率	100%

⑤事業の概要及び目的

主管部•課•係

部

産業観光部

近隣市町との境で、有害鳥獣駆除活動を実施した場合には、鳥獣が他市町へ逃げ込んでしまうと追跡ができません。そこで、亀岡猟友会ならびに近隣市町の猟友会等と合同で、京都府、近隣市町と連携し、亀岡市内にとどまらない広域的な有害鳥獣駆除を実施します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標(直
	計画	近隣市町との広域捕獲活動の実施	739, 200	捕獲活動の実 6回	施
28	実	近隣市町との広域捕獲活動の実施	739, 200	捕獲活動の実 6回	施
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	100 20	% %
	計画	近隣市町との広域捕獲活動の実施	568, 000	捕獲活動の実 4回	
29	実績				
	禎	達成度(平成28	達成度 ~32年度累積)		% %
	計画	近隣市町との広域捕獲活動の実施		捕獲活動の実 5回	
30	実				
	績	達成度(平成28~	達成度		% %
	計画	近隣市町との広域捕獲活動の実施		捕獲活動の実 5回	
31	実績				
	心具		達成度 ~32年度累積)		%
	計画	近隣市町との広域捕獲活動の実施		捕獲活動の実 5回	施
32	実績				
	禎	達成度(平成28	達成度		% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	農作物被害の軽減	37, 400, 000円
28	実	農作物被害の軽減	20, 103, 358円
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	農作物被害の軽減	28, 936, 000円
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	農作物被害の軽減	20, 472, 000円
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	農作物被害の軽減	12, 009, 000円
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	※亀岡市鳥獣被害防止計画に基づいて策定するため未定。 計画は平成31年度に策定予定。	
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

広域捕獲活動ができていない地域もあるため、近隣市町の猟友会等と合同で、京都府、近隣市町、大阪府と連携し、広域捕獲活動ができる範囲を増やすことで被害の防止・軽減をしました。

主管部·課·係	部 産業観光部	課	ものづくり産業課	係	商工振興係
担当者	小林真樹	直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No.	268						
②事業名	商店街 地域商				り支援事業		事業実施 期 間					
③新規・継続	継続 ④事業区分 単独事業					国補助率	0	府補助率	0			

⑤事業の概要及び目的

市内の卸・小売額が減少傾向にある中、市内消費拡大のため経済団体と既存の商店街等が一体となって、地域経済の活性化・賑わいづくりの創出に取組みます。また、地域コミュニティの要となる商店街づくりを促進し、商業活動を含めた元気で個性のある経済活性化を目指します。

	取組	事業費(円)	(活動)指標値
計 画	「夏祭りイベント」、「街バル」、「街ゼミ」、「100円商店街」、 「サンガ応援商店街事業」等の開催	7, 140, 000	年間イベント数 19事業
実	事業」、「街ゼミ」、「100円商店街」、「サンガ応援商店街事業」	5, 826, 000	年間イベント数 18事業
禎	達成度(平成28~		95 % 19 %
計 画	「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催	5, 640, 000	年間イベント数 19事業
実			
稹	達成度(平成28~	達成度	% %
計画	「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催	6, 100, 000	年間イベント数 19事業
実			
績	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	% %
計 画	「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催	02 11X (N)	年間イベント数 19事業
実績		\ + -11-	
194	達成度(平成28~		% %
計 画	「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催		年間イベント数 19事業
実			
棋	達成度(平成28∼	達成度 ~32年度累積)	% %
	画 実績 計画 実績 計画 実績 計画 実績 計画	計画 「夏祭りイベント」、「街ボル」、「街ゼミ」、「100円商店街」、「サンガ応援商店街事業」等の開催 「ハロウィンイベント」、「夏祭りイベント」、「オルミネーション事業」、「街ゼミ」、「100円商店街」、「サンガ応援商店街事業」等、 18事業開催 達成度(平成28-計画 「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催 達成度(平成28-計画 「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催 達成度(平成28-計画 「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催 達成度(平成28-計画 「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催 達成度(平成28-計画 「夏祭りイベント」、「サンガ応援商店街事業」等の開催	計画 「夏祭りイベント」、「街バル」、「街ゼミ」、「100円商店街」、 7,140,000 「サンガ応援商店街事業」等の開催 7,140,000 東 事業」、「街ゼミ」、「100円商店街」、「サンガ応援商店街事業」 5,826,000 等、18事業開催 達成度 (平成28~32年度累積)

年度		指標	(成果)指標値
	計画	商店街イベントを通じたにぎわいづくりの拡大	参加者数 3,400人
28	実	商店街イベントを通じたにぎわいづくりの拡大	参加者数 3,200人
	績	達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 (平成28~32年度) 累積	94 % 19 %
	計画	商店街イベントを通じたにぎわいづくりの拡大	参加者数 3,400人
29	実績		
	裉	達成度 達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	商店街イベントを通じたにぎわいづくりの拡大	参加者数 3,400人
30	実績	\ 	
	120	達成度 達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	商店街イベントを通じたにぎわいづくりの拡大	参加者数 3,400人
31	実績	*-t-t-	24
		達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計 画	商店街イベントを通じたにぎわいづくりの拡大	参加者数 3,400人
32	実績		
	稹	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
		连风及(十成20~32年度)系慎	70

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

消費者ニーズの多様化で、消費の市外流出が進んでいるため、各商店街で新たなにぎわいのイベントを行い、市内の 消費拡大と各個店の経営強化に努めました。また、地域コミュニティづくりに依然効果があると考え、各商店街で知 恵を出し合い様々なイベントが開催できました。

主管部・課・係担当者	Ŕ					課 直通	0 - 2	ものづくり産業課係商工振興係0771-25-5033内線3113				
①整理番号	章	6	節	3	具体的施策	€No.	269					
②事業名	商店街	商店街等総合振興事業						事業等期	実施 間	平成23年	~	
③新規・継続	継	続	4事	事業区分	· 補	i助事業		国補助	助率	0	府補助率	1/3

⑤事業の概要及び目的

国・府による融資や支援制度について、商店街団体等へ情報発信を行い、その周知及び制度利用を促進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	商店街団体への訪問及びメール等の方法により情報発信を行う。	0	商店街団体への訪問 年3回
28	実績	商店街団体への訪問、メール等により情報発信を行う。	0	商店街団体への訪問 年3回
	裉	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	100 % 20 %
	計画	商店街団体への訪問及びメール等の方法により情報発信を行う。	0	商店街団体への訪問 年3回
29	実績			
	小貝	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計画	商店街団体への訪問及びメール等の方法により情報発信を行う。	0	商店街団体への訪問 年3回
30	実績			
	槇	達成度(平成28~	達成度 (32年度累積)	% %
	計画	商店街団体への訪問及びメール等の方法により情報発信を行う。		商店街団体への訪問 年3回
31	実績		N-10 - 10 - 10	
	似	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計画	商店街団体への訪問及びメール等の方法により情報発信を行う。		商店街団体への訪問 年3回
32	実績			
	裉	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	国・府補助金採択件数	2件
28	実	国・府補助金採択件数	4件
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	40 %
	計画	国・府補助金採択件数	2件
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	国・府補助金採択件数	2件
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	国・府補助金採択件数	2件
31	-		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	国・府補助金採択件数	2件
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

国・府による支援制度の周知を商店街団体をはじめ市内事業者に行うことで、事業趣旨を理解いただき、商店街等で

国・内による又接間及い周州を同用は国际とはことが、 の実施につなげることができました。 国・府による支援制度について、商店街団体等をはじめ市内事業者に支援制度等の情報発信を行うとともに、その内 容理解を図ることで、その制度利用を促進します。

課

ものづくり産業課

係

商工振興係

担当者		小林真樹					0'	771-25	-5033	内線	31	13
①整理番号	章	6	節	3	具体的施策	₹No.	270					
②事業名	亀岡市	L 岡市創業支援事業							実施 間	平成23年	F ~	
③新規・継続	継	続	4事	業区分	単独事業			国補	助率	0	府補助率	0

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係 部 産業観光部

市内における開業率の向上、雇用創出及び地域経済活力の向上を図ることを目的に、創業相談窓口を開設するとともに、創業者に対しては認定創業支援事業計画に基づく特定創業支援事業(起業セミナー)を実施し、経営・財務・人材育成・販路開拓等に関する知識習得を支援します。

また、市内で創業した事業者で、創業支援融資制度を利用するものに対し、助成金を交付します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標·	値
		①創業相談窓口の開設 ②特定創業支援事業の実施	0	①年12回 ②年1回	
28		①創業相談窓口の開設 ②特定創業支援事業の実施	0	①年12回 ②年1回	
	績	*************************************	達成度	100	%
		達成度(平成28~	32年度系積)	20	%
	計 画	①創業相談窓口の開設 ②特定創業支援事業の実施	0	①年12回 ②年1回	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28 ~			%
		①創業相談窓口の開設 ②特定創業支援事業の実施	0	①年12回 ②年1回	
30	実績				
	頹		達成度		%
		達成度(平成28~	-32年度累積)		%
	計 画	①創業相談窓口の開設 ②特定創業支援事業の実施	0	①年12回 ②年1回	
31	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
		①創業相談窓口の開設 ②特定創業支援事業の実施	0	①年12回 ②年1回	
32	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28 ~			%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	特定創業支援事業(起業セミナー)修了者数	5件
28	実	特定創業支援事業(起業セミナー)修了者数	6件
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	24 %
	計 画	特定創業支援事業(起業セミナー)修了者数	5件
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	特定創業支援事業(起業セミナー)修了者数	5件
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	特定創業支援事業(起業セミナー)修了者数	5件
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	特定創業支援事業(起業セミナー)修了者数	5件
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

市内で創業を検討する者対して、「創業相談窓口」の開設を亀岡市・亀岡商工会議所・京都信用保証協会ホームページで周知するとともに、特定創業支援事業(起業セミナー)については、亀岡市広報紙でも周知を図りました。

国補助率

0

0

府補助率

主管部・課・係 担当者	部 産業観光部 向出和幸 直通						つづくり産業課 771-25-5033	商工振興係 3113		
①整理番号	章	6	節	3	具体的施策	策No.		2	71 · 272 · 273	
②事業名	事業名 かめおか食産業振興プロジェクト事業							事業実施 期 間	平成23年	~

単独事業

④事業区分

継続

⑤事業の概要及び目的

③新規・継続

地域資源である農産品の生産と連携した食料品製造業者による加工食品の生産・開発・販路づくりを構築し、産官学 連携を図りながら亀岡の地域特性を生かした食産業連携プロジェクトを確立し産業振興を推進します。 地元産品の認定制度として、「亀岡地域ブランド認定品(現41品)」をPRし、消費者のファンづくりに繋げ、地域の活性化を図るとともに、亀岡地域ブランド認定品の増加を図ります。 また、同事業で、亀岡特産品「亀岡チョロギ」のブランド化を支援します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
	計 画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	1,000,000	1者 累計11者	
28	実績	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	765, 075	2者 累計12者	
	梖		達成度(平成28~32年度累積)		% %
	計画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数		1者 累計12者	
29	実績				
	傾	道	達成度 達成度 達成度 (平成28~32年度累積)		% %
	計 画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数		1者 累計13者	
30	実				
	績	jā	達成度 (平成28~32年度累積)		% %
	計 画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数		1者 累計14者	
31	実績				
	裉	<u>ੱ</u>	達成度 建成度(平成28~32年度累積)		% %
	計画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数		1者 累計15者	
32	実				
	績		達成度 達成度(平成28~32年度累積)		% %
			[[次汉、门次20 02—汉宋识]		, ,

年度		指標	(成果)指標值	i
	計画	亀岡地域ブランド認定品増加数	2品	
28	実	亀岡地域ブランド認定品(亀岡チョロギ推奨品)増加数	9品	
	績	達成度	100 %	
		達成度(平成28~32年度)累積	90 %	ó
	計 画	亀岡地域ブランド認定品増加数	2品	
29	実			
	績	達成度	%	ó
		達成度(平成28~32年度)累積	%	ó
	計画	亀岡地域ブランド認定品増加数	2品	
30	実			
	績	達成度	%	ó
		達成度(平成28~32年度)累積	%	ó
	計 画	亀岡地域ブランド認定品増加数	2品	
31	実			
	績	達成度	%	ó
		達成度(平成28~32年度)累積	%	ó
	計 画	亀岡地域ブランド認定品増加数	2品	
32	実績			
	績	達成度	9/	ó
		達成度(平成28~32年度)累積	%	<u> </u>

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

亀岡特産品「亀岡チョロギ」を用いた試作品を商品化し、「亀岡チョロギ推奨品」としてブランド化を図ることで、

電岡特度品「電岡アヨロヤ」を用いた試行品を商品化し、「電岡アヨロヤ推奨品」としてアプラド化を図ることで、 亀岡地域ブランド認定品の拡大することができました。 また、チョロギ商品の拡大に向けた拠点として、「森のステーションかめおか」内にチョロギ村「SHOP忘れな」 (NPO法人チョロギ村)を開設しました。

ものづくり産業課

係

商工振興係

担当者 篠部					和	直通	0,	771-25-	5033	内絲	31	113
①整理番号	章	6	節	3	具体的施策	ξNo.				274		
②事業名	出店問	出店時対応						事業3	実施 間	平成28年	度 ~	
③新規・継続	継	続	4 事	業区分	単	独事業		国補助	助率	0	府補助率	0

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部 産業観光部

「南丹地域商業ガイドライン」に定める中心市街地エリア内での商業施設の出店について、地域のまちづくりや地域経済へ貢献できるよう、適切な誘導を行います。

年度			取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	「南丹地域商業ガイドライン」	に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施
28	実績	「南丹地域商業ガイドライン」	に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施
	梖		達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	100 % 20 %
	計画	「南丹地域商業ガイドライン」	に基づく商業施設の適切な誘導		通年で実施
29	実績				
	稹		達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計画	「南丹地域商業ガイドライン」	に基づく商業施設の適切な誘導		通年で実施
30	実				
	績		達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計画	「南丹地域商業ガイドライン」	に基づく商業施設の適切な誘導		通年で実施
31	実績				
	梖			達成度 ~32年度累積)	% %
	計画	「南丹地域商業ガイドライン」	に基づく商業施設の適切な誘導		通年で実施
32	実				
	績		達成度(平成28~	達成度	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店	通年で実施
28	実	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店	通年で実施
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
_	計 画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店	通年で実施
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店	通年で実施
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店	通年で実施
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店	通年で実施
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

土地区画整備事業用地等の商業施設出店可能用地を把握し、中心市街地エリア内での適切な商業施設の誘導に努めました。

主管部・課・係	Ę.	部 産業観光部				課	ŧσ	つづくり産業課	1	係	ものづくり支援係
担当者			木	木田	和也	直通		25-5033		内線	3112
①整理番号	章	6	節	4	具体的施策	€No.	275				
②事業名 企業立地促進事業								事業実施 期 間	平成	过3年度	~

単独事業

国補助率

府補助率

0

0

④事業区分

⑤事業の概要及び目的

③新規・継続

継続

製造業をはじめとして、流通・情報関連産業など幅広い産業の立地促進を図るため、京都府及び商工会議所等との 連携を強化するとともに、京阪神地区をはじめ近畿圏・全国に企業誘致の情報発信を推進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標(値
		①ホームページによる情報発信 ②府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	2,000,000	①随時 ②年2回	
28	実績	①ホームページによる情報発信 ②府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	2, 000, 000	①随時 ②年2回	
	稹	\ \ \tau_{\tau_{\tau}} \tau_{\tau_{\tau}} \tau_{\tau_{\tau_{\tau}}} \tau_{\\ \tau_{\tau_{\\ \tau_{\tau_{\\ \tau_{\\ \\ \tau_{\\ \\ \tau_{\\ \tau_{\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	達成度	100	%
		達成度(平成28	~32年度累積)	20	%
	計 画	①ホームページによる情報発信 ②府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信		①随時 ②年2回	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~			%
		①ホームページによる情報発信 ②府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信		①随時 ②年2回	
30	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28 <i>°</i>			%
		①ホームページによる情報発信 ②府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信		①随時 ②年2回	
31	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
		①ホームページによる情報発信 ②府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信		①随時 ②年2回	
32	実				
	績		達成度		%
			. —		%

年度		指標	(成果)指標値
	計 画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年1社
28	実	誘致企業数 (既存工場の増改築を含む)	年4社
	績		主成度 100 %
		達成度(平成28~32年度	·) 累積 80 %
	計 画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年1社
29	実		
	績	i i	達成度 %
		達成度(平成28~32年度)累積 %
	計画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年1社
30	実		
	績	Į	達成度 %
		達成度(平成28~32年度	:)累積 %
_	計画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年1社
31	実		
	績	j	達成度 %
		達成度(平成28~32年度	:)累積 %
	計画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年1社
32	実		
	実 績	i i	達成度 %
		達成度(平成28~32年度	:)累積 %

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

企業立地を促進するため、京都府・商工会議所との連携を強化するとともに、ものづくり産業振興ビジョンに基づく戦略的な誘致活動の一環として、京都府市町村企業誘致推進連絡会議が主催する東京都内での企業向けの各市町による用地情報等の提供に係る推進会議に本市も参加し、関東圏の参加企業に対してプレゼンテーションを行い企業誘致に努めました。

課

ものづくり産業課

係

ものづくり支援係

担当者 林田 和也 [1也 直通		25-5033	内線	31	12		
①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No.	No.			276			
②事業名	立地类	建励金	等助用	戈事業			事業実施 期 間	平成元年	度 ~			
③新規・継続	継	続	4	業区分	一部補助事業		国補助率	0	府補助率	1/2		

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係

部

産業観光部

企業立地に対する優遇措置の要件緩和や制度の充実など新たな施策の検討を進め、多様な企業の立地を促す条件の充実を図るとともに、企業立地を促進するため、企業立地奨励金、雇用促進奨励金、商工業公共下水道助成金を交付しています。また、ものづくり産業雇用支援助成金制度により、市民の雇用を図り企業活動を支援するととに、中小企業への支援策として、平成27年度より、ものづくり産業経営安定化支援助成金制度を創設しました。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標(直
	計 画	ものづくり産業雇用支援助成金の利用促進	14, 960, 000	年間助成企業数	25社
28	実績	ものづくり産業雇用支援助成金の利用促進	15, 660, 000	年間助成企業数	29社
	視	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	100	% %
	計 画	ものづくり産業雇用支援助成金の利用促進		年間助成企業数	
29	実績				
	視	達成度(平成28 <i>°</i>	達成度 (32年度累積)		% %
	計画	ものづくり産業雇用支援助成金の利用促進		年間助成企業数	
30	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 -32年度思春)		% %
	計画	ものづくり産業雇用支援助成金の利用促進	02十汉朱慎/	年間助成企業数	
31	実績				
	小只	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
	計画	ものづくり産業雇用支援助成金の利用促進		年間助成企業数	25社
32	実績				
	視	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
28	実	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 46人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
_	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
31			
	実績	\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{	
		達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計		
-	画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
32	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

企業立地奨励金、雇用促進奨励金、商工業公共下水道助成金を交付を行い、効果的な企業支援が実施に努めてきた。 ものづくり産業雇用支援助成金制度による企業活動の支援の結果、市民の雇用も図ることができました。なお、中小 企業への支援策として、平成27年度より、ものづくり産業経営安定化支援助成金制度を創設し、企業訪問等による当 該制度の周知を図り、利用拡大に努めました。

主管部•課•係	部	産業観光部			課	\$ O	つづくり産業課		ものづくり支援係	
担当者		林田 和也			直通		25-5033	内線	3112	
①整理番号	章	6	節	4	具体的施贸	€No.	277			
②事業名	 企業で	力地促	准事章	坐		·		事業実施	平成23年度	· ~

平成23年度 企業工地促進爭業 期 間 ③新規・継続 継続 4事業区分 単独事業 国補助率 0 府補助率 0

⑤事業の概要及び目的

新たな企業立地や市内企業の用地ニーズに対応するため、市内の既存工場用地・適地に関する情報受発信を強化す るとともに、新たな用地の確保に向け、京都縦貫自動車道インターチェンジ周辺の市街化調整区域に、新たな産業拠点の形成に向け地区計画制度等を活用した土地利用転換を誘導することにより、職住一体の魅力的な雇用環境や住居 環境の創出を図ります。

年度		取組	=	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	ホームページ更新による企業立地に関する情報発信		0	年2回	
28	実績	ホームページ更新による企業立地に関する情報発信		0	年2回	
	裉		達成度(平成28~3	達成度 32年度累積)	100 20	% %
	計画	ホームページ更新による企業立地に関する情報発信			年2回	
29	実績					
	稂		達成度(平成28~3	達成度 [82年度累積]		% %
	計画	ホームページ更新による企業立地に関する情報発信			年2回	
30	実績					
	傾		達成度(平成28~3	達成度 (32年度累積)		% %
	計画	ホームページ更新による企業立地に関する情報発信			年2回	
31	実績					
	稂		達成度(平成28~3	達成度 2年度累積)		% %
	計画	ホームページ更新による企業立地に関する情報発信			年2回	
32	実					
	績		達成度(平成28~3	達成度 32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値	
	計画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年1社	
28	実	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年4社	
	績		達成度 100 %	
		達成度(平成28~	32年度)累積 24 % 24 %	
	計 画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年4社	
29	実			
	績		達成度 %	
		達成度(平成28~	32年度)累積 %	
	計 画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年4社	
30	実			
	績		達成度 %	
		達成度(平成28~	32年度)累積 %	
_	計 画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年4社	
31	実			
	績		達成度 %	
		達成度(平成28~3	32年度)累積 %	
	計 画	誘致企業数(既存工場の増改築を含む)	年4社	
32	実績			
	績		達成度 %	
		達成度(平成28~	32年度)累積 %	

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

企業立地を促進するため、関係機関との連携を強化するとともに部局横断的な情報の共有に努めました。また、ホームページ等により情報発信を行い、その促進に努めました。

主管部∙課∙係	Ŕ	部	産業	観光部	3	課	ものづくり産業課	孫	商工振興係
担当者				篠部昌	昌和	直通	0771-25-5033	内線	3113
①整理番号	章	6	節	3	具体的施筑	ŧΝο.		278	

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No.	278				
②事業名					コジェクト事業 党会事業		事業実施 期 間	平成25年 ~		
③新規・継続	新規·継続		国補助率	0	府補助率	0				

⑤事業の概要及び目的

「活力あるにぎわいのまちづくり」を目指して、主に将来の市内ものづくり産業の担い手となる若手人材をはじめ、 大学・農商工や観光など幅広い事業関係者の交流を促進することにより、「亀岡ブランド」を育て、「ものづくりビジネス」や「たべものビジネス」、「おもてなしビジネス」の振興を図ります。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	事業関係者による協議の場づくり、連携・推進体制づくりへの支援	400, 000	年4回	
28	実	事業関係者による協議の場づくり、連携・推進体制づくりへの支援 (イノベーション研究会の開催)	400, 000	年5回	
	績		達成度	100	%
		達成度(平成28~	~32年度累積)	25	%
	計 画	事業関係者による協議の場づくり、連携・推進体制づくりへの支援		年4回	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計 画	事業関係者による協議の場づくり、連携・推進体制づくりへの支援		年4回	
30	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計画	事業関係者による協議の場づくり、連携・推進体制づくりへの支援		年4回	
31	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計 画	事業関係者による協議の場づくり、連携・推進体制づくりへの支援		年4回	
32	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	1社
28	実	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	2社
	績	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	100 % 40 %
	計 画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	1社
29	実績		
	裉	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計 画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	1社
30	実績		
	裉	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	1社
31	実績		
		達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	かめおか食産業振興プロジェクトの参画事業者増加数	1社
32	実績		
	績	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
		连风及(干风26~32年度)条慎	90

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

亀岡商工会議所配置の専門支援員等による企業訪問や「商工亀岡」を通じた情報発信に努め、農商工観連携に向けた 事業関係者の交流の場への参加者増を図りました。

主管部•課•係	Ŕ	部	産業	観光部	飞	課	\$ O	つづくり産業課	係	ものづくり支援係
担当者			木	木田	和也	直通		25-5033	内線	3112
①整理番号	章	6	節	4	具体的施筑	策No.		279		
②事業名	高付加	巾価値	産業ュ	立地 促	進事業			事業実施 期 問	平成23年度	~

単独事業

国補助率

府補助率

0

0

④事業区分

継続

⑤事業の概要及び目的

③新規・継続

既存企業をはじめ、それぞれの企業がそれぞれの強みを持ち、自社優位性の高い技術を有した高付加価値産業の創 出が図られるよう支援します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	元気企業支援事業による新製品開発等の促進	7, 000, 000	年間活用件数5件
28	実績	元気企業支援事業による新製品開発等の促進	5, 831, 000	年間活用件数3件
	視		達成度 達成度(平成28~32年度累積)	60 % 12 %
	計画	元気企業支援事業による新製品開発等の促進	年間活用件数5件	
29	実績			
	傾		達成度(平成28~32年度累積)	% %
	計画	元気企業支援事業による新製品開発等の促進		年間活用件数5件
30	実			
	績		達成度(平成28~32年度累積)	% %
	計画	元気企業支援事業による新製品開発等の促進		年間活用件数5件
31	実績			
	裉		達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 (平成28~32年度累積)	% %
	計画	元気企業支援事業による新製品開発等の促進		年間活用件数5件
32	実			
	績		達成度 達成度(平成28~32年度累積)	% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	元気企業支援事業による販路開拓	年間販路開拓件数10件
28	実	元気企業支援事業による販路開拓	年間販路開拓件数14件
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	28 %
	計 画	元気企業支援事業による販路開拓	年間販路開拓件数10件
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	元気企業支援事業による販路開拓	年間販路開拓件数10件
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	元気企業支援事業による販路開拓	年間販路開拓件数10件
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	元気企業支援事業による販路開拓	年間販路開拓件数10件
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

製品及び新技術開発に取り組む企業を支援するため、亀岡商工会議所と連携し元気企業支援助成金を交付し、新技術の開発による企業の付加価値向上と販路開拓に努めました。

主管部•課•係	Ŕ	部	産業	観光部	%	課	もの	つづくり産業課	係	ものづくり支援係
担当者			木	木田	和也	直通		25-5033	内線	3112
①整理番号	章	6	節	4	具体的施策	€No.			280	
◎	45 4 4	المالمالية	/III >#-		-	-		事業実施	# # 200 # #	-

(J) 登 埋番号	早	6	即	4	具体的施束N0.	280				
②事業名	新産業	(全地	促進	事業	·		事業実施 期 間	平成23年	度 ~	
③新規・継続	継	続	4	事業区分	単独事業		国補助率	0	府補助率	0

⑤事業の概要及び目的

本市における新産業の創出のため、国関係機関や大学等で実施されている起業家等への支援制度と連携し、新たな起業家やニュービジネスを育む環境づくりを支援します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値	Ī
	計 画	イノベーション研究会の開催	400,000	年間開催数4件	#
28	実	イノベーション研究会の開催	400,000	年間開催数4件	#
	績	達成度(平成28/	達成度~32年度累積)		% %
	計 画	イノベーション研究会の開催		年間開催数4件	#
29	実				
	績	達成度(平成28/	達成度		% %
	計画	イノベーション研究会の開催		年間開催数4件	#
30	実				
	績	達成度(平成28 <i>-</i>	達成度 (*32年度累積)		%
	計 画	イノベーション研究会の開催		年間開催数4件	#
31	実				
	績	達成度(平成28	達成度		% %
	計 画	イノベーション研究会の開催		年間開催数4件	‡
32	実				
	績	達成度(平成28 <i>-</i>	達成度 ~32年度累積)		%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	国・府支援制度の活用等相談支援企業数	年間相談件数10件
28	実		年間相談件数7件
	績	達成度	70 %
		達成度(平成28~32年度)累積	14 %
-	計画	国・府支援制度の活用等相談支援企業数	年間相談件数10件
29	実績		
	小 貝	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	国・府支援制度の活用等相談支援企業数	年間相談件数10件
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	国・府支援制度の活用等相談支援企業数	年間相談件数10件
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	国・府支援制度の活用等相談支援企業数	年間相談件数10件
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

専門支援員を1名配置し、相談体制の強化に努めるとともに、専門支援員等による企業訪問と「商工亀岡」、市広報紙、ホームページでの情報発信に努めました。また、専門支援員等の相談支援を通じて企業への伴走型の支援により、新たな起業家やニュービジネスを育む環境づくりを促進しました。

主管部・課・係担当者	Ŕ	部	産業	観光部 仲 智子	建 直通	;	観光戦略課 25-5034	係 内線	観光企画係 3133
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No.			281	
②事業名	誘客执	l.点整·	備事刻			事業実施 期 間		~	
③新規・継続	継	続	4事	事業区分	単独事業	国補助率 府補助率		府補助率	

⑤事業の概要及び目的

観光客を誘致するため、観光拠点施設の整備を実施するとともに、観光関連団体等と連携する中で観光資源等の魅 力向上を図ります。

湯の花温泉供給施設の定期点検、配管およびタンク清掃をおこない、円滑に温泉の供給をします。 JR亀岡駅2階で観光物産店「かめまるマート」を運営し、亀岡特産品等のPRを図ります。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	湯の花温泉供給施設の維持管理業務、整備事業、環境整備の実施	14, 092, 000	供給プラント・配管洗浄 1 回
28	実績	湯の花温泉供給施設の維持管理業務、整備事業、環境整備の実施	14, 314, 712	供給プラント・配管洗浄 1 回
	不 貝		達成度 ~32年度累積)	100 % 20 %
	計 画	湯の花温泉供給施設の維持管理業務、整備事業、環境整備の実施 JR亀岡駅観光案内所物産店開設		供給プラント・配管洗浄 1 回 物産店開設
29	実績		* +* c	24
	120	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計画	湯の花温泉供給施設の維持管理業務、整備事業、環境整備の実施 JR亀岡駅観光案内所物産店運営		供給プラント・配管洗浄 1 回 物産店運営
30	実績			
	視		達成度 ~32年度累積)	% %
	計 画	湯の花温泉供給施設の維持管理業務、整備事業、環境整備の実施 JR亀岡駅観光案内所物産店運営	02 中央州県/	供給プラント・配管洗浄 1 回 物産店運営
31	実績		`****	24
	120	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
	計画	湯の花温泉供給施設の維持管理業務、整備事業、環境整備の実施 JR亀岡駅観光案内所物産店運営		供給プラント・配管洗浄 1 回 物産店運営
32	実			
	小 貝			% %
	績	達成度(平成28~	達成度 達成度 ~32年度累積)	

年度			指標	(成果)指標値
	計画	湯の花温泉の観光入込客数の増	(H27年比1,000人増)	253, 859人
28	実	湯の花温泉の観光入込客数の増		251, 238人
	績		達成度	99 %
			達成度(平成28~32年度)累積	19. 8 %
_	計 画	湯の花温泉の観光入込客数の増	(H27年比2,000人増)	254, 859人
29	実	湯の花温泉の観光入込客数の増		
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	湯の花温泉の観光入込客数の増	(H27年比3,000人増)	255, 859人
30	実	湯の花温泉の観光入込客数の増		
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	湯の花温泉の観光入込客数の増	(H27年比4,000人増)	256, 859人
31	実	湯の花温泉の観光入込客数の増		
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	湯の花温泉の観光入込客数の増	(H27年比5,000人増)	257, 859人
32	実	湯の花温泉の観光入込客数の増		
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

湯の花温泉に対する鉱泉の安定的な供給が課題となっています。老朽化した設備の早期修繕をはじめ、唯一の源泉である第3源泉の汲み上げポンプを定期的に整備するなど、故障等による供給停止を回避する必要があります。28年度については修繕・整備等を実施しました。

- ○湯の花温泉鉱泉施設の日常点検
- ○老朽化した設備の修繕
- ○第3源泉の整備

主管部・課・係		部 産業観光音			A T T	Ź	観光戦略課	係	観光企画係
担当者			当	学川 季点	り 直通		25-5034	内線	3133
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No.		282		
②事業名	観光誘	客事	業			事業実施 ~		~	
③新規・継続	継	続	4事	業区分	単独事業	単独事業 国補助率 府補助:		府補助率	

⑤事業の概要及び目的

観光客が市街地など市内各所に足を運ぶ仕組みづくりに向け、「三大観光」を含めて市内各所の観光資源や店舗を 面的に結ぶ着地型・滞在型の観光コースの商品開発を推進するとともに、京都縦貫自動車道の全線開通等により飛躍的に交通アクセスが向上した首都圏、中京圏、中部圏等の旅行会社等に対し観光プロモーションを実施し、本市観光 情報の積極的な情報発信を実施します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	観光プロモーションの実施	143, 000	3回	
28	実績	観光プロモーションの実施		5回	
	頹	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)	100 20	% %
	計 画	観光プロモーションの実施		3回	
29	実				
	績	達成度(平成28~	達成度		% %
	計 画	観光プロモーションの実施		3回	
30	実績				
	績	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)		% %
	計 画	観光プロモーションの実施		3回	
31	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)		% %
	計画	観光プロモーションの実施		3回	
32	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	観光入込客数	2, 432, 300人
28	実績	観光入込客数	2, 799, 860人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	観光入込客数	2, 554, 600人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	観光入込客数	2, 626, 900人
30	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	2, 699, 200人
31	実 績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	27, 715, 000人
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

宇治市観光協会と亀岡市観光協会が観光連携協定を締結したことを機に、宇治と亀岡をめぐる1泊2日及び近隣市町の観光地も組み合わせた2泊3日のモデルコース等を作成し、広域的な観光プロモーション等を実施し誘客を図りました。

主管部·課·係 担当者	主管部・課・係 部 産業観光部 担当者 中 智子 直通					観光戦略課 25-5034	係 内線	観光企画係 3133	
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No.			283	
②事業名	観光ス	文化資	源活月	事業	•		事業実施 ~		~
③新規・継続	継	続	4事	業区分	単独事業	国補助率 府補助率		府補助率	

⑤事業の概要及び目的

「明智光秀のまち亀岡」をテーマとした観光施策を、「明智光秀」「ガラシャ」「幽斎」「忠興」ゆかりの地自治体 等でつくる「NHK大河ドラマ誘致推進協議会」と連携して推進します。 また、本市ゆかりの人物の活用を図り、観光振興、地域活性化を図ります。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標(直
	計 画	大河ドラマ誘致推進協議会の署名・要望活動回数	5, 984, 400	5回	
28	実績	大河ドラマ誘致推進協議会の署名・要望活動回数	6, 114, 797	9回	
	傾	達成度(平局	達成度 成28~32年度累積)	100 20	% %
	計 画	大河ドラマ誘致推進協議会の署名・要望活動回数	人之口 (22年)及赤頂/	5回	70
29	実績				
	裉	達成度(平局	達成度 成28~32年度累積)		% %
	計 画	大河ドラマ誘致推進協議会の署名・要望活動回数	NO SE PANISA	5回	, 0
30	実績				
	視	读成度(亚d	達成度 【28~32年度累積)		% %
	計 画	大河ドラマ誘致推進協議会の署名・要望活動回数	《20 02 升及系值》	5回	70
31	実績		生业点		
	454	達成度(平成	達成度 		% %
	計画	大河ドラマ誘致推進協議会の署名・要望活動回数		5回	
32	実績				
	槇	捧 代 庚 (立 l	達成度 姓28~32年度累積)		% %
		是	~== U=¬-汉东识/		, 5

年度		指標	(成果)指標値
		光秀・ガラシャ・忠興・幽斎を主人公とした NHK大河ドラマ誘致の署名数	4,000筆
28	実	光秀・ガラシャ・忠興・幽斎を主人公とした NHK大河ドラマ誘致の署名数	4,931筆
	績	達成度 達成度 達成度 達成度 達成度 (平成28~32年度) 累積	100 % 20 %
	計画	光秀・ガラシャ・忠興・幽斎を主人公とした NHK大河ドラマ誘致の署名数	4,000筆
29	実績		
	小 貝	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	光秀・ガラシャ・忠興・幽斎を主人公とした NHK大河ドラマ誘致の署名数	4,000筆
30	実績		
	120	達成度 達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	光秀・ガラシャ・忠興・幽斎を主人公とした NHK大河ドラマ誘致の署名数	4,000筆
31	実績) - 1 - 1-	
		達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	光秀・ガラシャ・忠興・幽斎を主人公とした NHK大河ドラマ誘致の署名数	4,000筆
32	実績		
	펞	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
		产观及\ □ 观20 02 中 皮/未慎	70

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

各地域における様々なイベント等で地道な啓発活動を実施し、地域振興、観光振興の視点も踏まえ、協議会構成団体の結束と新たな支援者獲得のための活動を行いました。 署名活動や、NHK放送センターへの要望活動を行いました。

主管部•課•係 担当者		部 産業観光部 橋本 広明				課 直通	Í	観光戦略課 25-5034	係 内線	観光公 31	
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策	₹No.	284				
②事業名	広域連	携事	業				事業実施 期間		平成23年	度 ~	
③新規・継続	維	続	4事	掌案区分	補助事業	補助事業 (一部補助)		国補助率	1/2	府補助率	

⑤事業の概要及び目的

京都丹波観光協議会、大丹波連携推進協議会、森の京都DMO、NHK大河ドラマ誘致推進協議会、京都・西の観光推進協議会等と連携した活動を通じて、亀岡の観光資源を一層効果的にPRし、観光誘客を図ります。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	①各協議会における観光キャンペーンの実施 ②各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ③各協議会PR用パンフレットや各種ノベルティグッズ等の作成	_	①30回以上 ②更新100回 ③5種類作成
28	実績	①各協議会における観光キャンペーンを実施 ②各協議会におけるFacebookを活用したPRを実施 ③各協議会PR用パンフレットや各種ノベルティグッズ等を作成	_	①35回実施 ②更新159回 ③5種類作成
	小 兵	達成度(平成28~	達成度 (32年度累積)	100 % 20 %
	計画	①各協議会における観光キャンペーンの実施 ②各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ③各協議会PR用パンフレットや各種ノベルティグッズ等の作成		①30回以上 ②更新100回 ③3種類作成
29	実績		\	
	小兵	達成度(平成28~	達成度 (32年度累積)	<u>%</u> %
	計画	①各協議会における観光キャンペーンの実施 ②各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ③各協議会PR用パンフレットや各種ノベルティグッズ等の作成		①30回以上 ②更新100回 ③3種類作成
30	実績			
	視	達成度(平成28~	達成度	% %
	計画	(1) 各協議会における観光キャンペーンの実施 ②各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ③各協議会PR用パンフレットや各種ノベルティグッズ等の作成	32年及系慎)	①30回以上 ②更新100回 ③3種類件作成
31	実績		達成度	%
		達成度(平成28~		%
	計画	①各協議会における観光キャンペーンの実施 ②各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ③各協議会PR用パンフレットや各種ノベルティグッズ等の作成		①30回以上 ②更新100回 ③3種類作成
32	実績		\± -\$-	21
	1,50	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	% %
				· -

年度		指標	(成果)指標値
	計画	観光入込客数	2, 432, 300人
28	実	外国人を含む観光入込客数	2, 799, 860人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
_	計画	観光入込客数	2, 554, 600人
29	実績		
	不 良	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	2, 626, 900人
30	実 績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	2, 699, 200人
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	観光入込客数	27, 715, 000人
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

京都縦貫自動車道と名神高速道路が直結したことにより、京阪神だけでなく中部圏や中国地方からのアクセスが飛躍 的に向上したことから、以下の通り広域連携による積極的な活動を実施しました。 <主な取り組み>

京都丹波協議会としてJR岡山駅キャンペーンを実施しました。 大丹波連携推進協議会として旅まつり名古屋へ参加しました。

NHK大河ドラマ誘致推進協議会において「ゆかりの地めぐり」のタリフシートを作成しました。

主管部·課·係 担当者		部	芝		親光部 課 久 直通	:	観光戦略課 25-5034	係 内線	観光企画係 3133
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No.			285	
②事業名				観光情報	報発信事業	事業実施 期 間		~	
③新規・継続	継	続	4 事	事業区分	単独事業	業 国補助 率			府補助率

⑤事業の概要及び目的

亀岡の新たな魅力づくりを進めるとともに、一般社団法人亀岡市観光協会や「三大観光」と連携し、インターネット等多様なメディアの活用により、京阪神・中部圏等への観光キャンペーン及び観光PRの実施を促進します。

年度		取組事業費(円)	(活動)指標	!値
	計画	観光プロモーション及びキャンペーン実施回数	50件	
28	実	観光プロモーション及びキャンペーン実施回数	66件	
	績	達成度 達成度(平成28~32年度累積		% %
	計 画	観光プロモーション及びキャンペーン実施回数	50件	
29	実績			
	傾	達成度 達成度(平成28~32年度累積		% %
	計 画	観光プロモーション及びキャンペーン実施回数	50件	
30	実績			
	頹	達成度 達成度(平成28~32年度累積		% %
	計 画	観光プロモーション及びキャンペーン実施回数	50件	
31	実績			
	小只	達成度 達成度(平成28~32年度累積		% %
	計画	観光プロモーション及びキャンペーン実施回数	50件	
32	実			
	績	達成度 達成度(平成28~32年度累積		% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	観光入込客数	2, 432, 300人
28	実	観光入込客数	2, 799, 860人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
-	計画	外国人を含む観光入込客数	2, 554, 600人
29	実績		
	小只	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	2, 626, 900人
30	実績		
	梖	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	2, 699, 200人
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	観光入込客数	27, 715, 000人
32	実績		
	頹	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

(一社) 亀岡市歓呼協会及び観光関連団体と連携する中で、京都市、長岡京市、高槻市、茨木市、枚方市等の近隣市をはじめ、高速道路網が整備されアクセスが良くなった名古屋市、岡山市等においても観光キャンペーン等を実施し、観光誘客を図った。

また、平成28年度からは、新たに「森の京都」地域においても連携した誘客を行った。

主管部·課·係 担当者		部		観光部 喬本 広	課 明 直通	,	観光戦略課 25-5034	係 内線	観光企 313	
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No.	286				
②事業名	観光ノ	(込客	数対策	策事業		事業実施 期 間		平成25年	度 ~	
③新規・継続	継	続	4事	掌業区分	単独事業	国補助率			府補助率	

⑤事業の概要及び目的

観光入込客数・観光消費額の拡大を目指し、亀岡市観光協会等と連携し、近隣アジア諸国など、外国からの観光誘客を図ります。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	アジアを中心とした外国人客の誘致のためのインバウンドセミナーへの参加 行政と観光事業者が連携したプロモーション、ファムトリップ等の実施	_	5回	
28	実績	アジアを中心とした外国人客の誘致のためのインバウンドセミナー参加 行政と観光事業者が連携しプロモーションやファムトリップ等を実施	_	7回	
	傾	· 大中/亚代00-	達成度	100	%
		達成度(平成28~	32年度系領)	20	%
	計 画	アジアを中心とした外国人客の誘致のためのインバウンドセミナーへの参加 行政と観光事業者が連携したプロモーション、ファムトリップ等の実施		5回	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計画	アジアを中心とした外国人客の誘致のためのインバウンドセミナーへの参加 行政と観光事業者が連携したプロモーション、ファムトリップ等の実施		5回	
30	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	√32年度累積)		%
	計 画	アジアを中心とした外国人客の誘致のためのインバウンドセミナーへの参加 行政と観光事業者が連携したプロモーション、ファムトリップ等の実施		5回	
31	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	·32年度累積)		%
	計画	アジアを中心とした外国人客の誘致のためのインバウンドセミナーへの参加 行政と観光事業者が連携したプロモーション、ファムトリップ等の実施		5回	
32	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	·32年度累積)		%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	①観光入込客数 ②観光消費額	①2, 482, 300人 ②64. 58億円
28	実	①観光入込客数 ②観光消費額	①2, 799, 860人 ②74. 21億円
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
-	計画	①観光入込客数 ②観光消費額	①2, 554, 600人 ②66. 16億円
29	実績		
	小只	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
_	計画	①観光入込客数 ②観光消費額	①2, 626, 900人 ②67. 74億円
30	実 績		
	1134	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
-	計 画	①観光入込客数 ②観光消費額 	①2, 699, 200人 ②69. 32億円
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	①観光入込客数 ②観光消費額	①2,771,500人 ②70.90億円
32	実績		
	績	達成度	%
	_	達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

アジアを中心とした外国人観光客の誘致を目指し、広域的な京都丹波エリアの中で、各種インバウンドセミナーへ積極的に参加するとともに、行政と観光事業者が連携しプロモーション・ファムトリップ活動等を実施しました。平成29年1月には、タイ・バンコクの旅行会社15社を訪問するとともに、京都府主催のバンコクの大型ショッピングモールTerminal21で開催された「京都観光物産展」にも参加し京都丹波エリアの魅力をPRしました。また、パワーブロガー(Facebook・Youtube等)を活用し、インターネットからも積極的にPRを実施しました。

主管部·課·係 担当者		部		観光部 鵜飼	均	課 直通	1	観光戦略課 25-5034	係 内線	観光企画係 3132
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策	€No.			287	
②事業名	観光均	也案内	板等	を備事:	業	,		事業実施 期 間		~
③新規・継続	継	続	4 事	業区名	分補	i助事業	国補助率 1/2 府補助率		府補助率	

⑤事業の概要及び目的

自動車等で市内を訪れる観光客が、目的地へ安心して円滑に移動できるような環境を整えるツールとして、多言語表示の観光案内板等のサイン等を整備するとともに、逐次、維持管理や更新作業も合わせて行うことで、「おもてなしの心」で観光客を迎えます。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
		①森のステーションかめおか関連 ②市内寺社駒札 既存道標張替	1, 000, 000	①新規1箇所 ②駒札2箇所・張替4箇 所
28	実績	①森のステーションかめおか府道入口看板1枚 ②駒札2枚 道標張替6枚	1, 000, 000	①新規1箇所 ②駒札2箇所・張替6箇 所
	傾		達成度	100 %
			達成度(平成28~32年度累積)	20 %
		①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替数8箇所	500,000	①新規2箇所 ②張替6箇所
29	実			
	績			%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計画	①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替数8箇所		①新規1箇所 ②張替3箇所
30	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替数8箇所		①新規1箇所 ②張替3箇所
31	実			
	績		達成度	%
			達成度(平成28~32年度累積)	%
	計 画	①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替数8箇所		①新規1箇所 ②張替3箇所
32	実			
	績			%
			達成度(平成28~32年度累積)	%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	観光入込客数	2, 432, 300人
28	実績	観光入込客数	2, 799, 860人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	観光入込客数	2, 554, 600人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	観光入込客数	2, 626, 900人
30	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	2, 699, 200人
31	実 績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	観光入込客数	27, 715, 000人
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

新設された施設へ利用者を誘導するための案内板を設置しました。 既存の道標や駒札の更新時に、英語表記や追加情報も合わせて内容更新しています。

主管部·課·係 担当者		部 産業観光部 玉井しのぶ				課 直通	Ĩ	観光戦略課 25-5034	係 内線	観光企 31:	
①整理番号	章	6	節	5	具体的施策	₹No.			288 • 290		
②事業名	協働に	こよる	観光排	進事業	4			事業実施 期 間		~	
③新規・継続	継	続	4 事	掌工区分	補助事業	(一部补	甫助)	国補助率	1/2	府補助率	

⑤事業の概要及び目的

観光に対する市民意識の高揚と、住民や民間団体による主体的な取り組みを支援することで、持続的で発展性のあ

る観光振興を推進し、にぎわいの創出を図ります。 観光関連団体の主体的な取り組みを、(一社) 亀岡市観光協会が中心として支援することにより、協会組織の強化 と協会を中心とした推進体制を構築します。 併せて、点在する観光地を結ぶレンタサイクル事業を、地域住民や事業者と協力しながら推進します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計 画	①観光レンタサイクル事業の実施 ②夢コスモス園実行委員会、亀岡光秀まつり実行委員会、山鉾連合 会等、各種会議への参加及び支援		①貸出台数 900件 ②民間観光関連団体会議 等への参加 30回以上
28	実績	①観光レンタサイクル貸出台数 ②夢コスモス園実行委員会、亀岡光秀まつり実行委員会、山鉾連合 会等、各種会議への参加及び支援	*	①957件 ②74回
	120		達成度 (32年度累積)	100 % 20 %
	計 画	①観光レンタサイクル貸出台数 ②夢コスモス園実行委員会、亀岡光秀まつり実行委員会、山鉾連合 会等、各種会議への参加及び支援		①貸出台数 1,000件 ②民間観光関連団体会議 等への参加 30回以上
29	実績		*	24
	120	達成度(平成28~	達成度 (32年度累積)	% %
	計画	①観光レンタサイクル貸出台数 ②夢コスモス園実行委員会、亀岡光秀まつり実行委員会、山鉾連合 会等、各種会議への参加及び支援		①貸出台数 1,100件 ②民間観光関連団体会議 等への参加 30回以上
30	実績			
	禎	*************************************	達成度	%
	=1	達成度(平成28~ ①観光レンタサイクル貸出台数	32年度系積)	% ①貸出台数 1,150件
	計画	②夢コスモス園実行委員会、亀岡光秀まつり実行委員会、山鉾連合 会等、各種会議への参加及び支援		②民間観光関連団体会議 等への参加 30回以上
31	実績			
	裉	法产生(亚什)00	達成度	
	= 1	達成度(平成28~ ①観光レンタサイクル貸出台数	32年度系積)	% ①貸出台数 1,200件
	計画	②夢コスモス園実行委員会、亀岡光秀まつり実行委員会、山鉾連合 会等、各種会議への参加及び支援		②民間観光関連団体会議 等への参加 30回以上
32	実			
	績	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	達成度	%
		達成度(平成28~	→32年度累積)	%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	外国人を含む観光入込客数(平成27年観光入込客数2,679,348人)	2, 432, 300人
28	実	外国人を含む観光入込客数	2, 799, 860人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	外国人を含む観光入込客数	2, 554, 600人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	外国人を含む観光入込客数	2, 626, 900人
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	外国人を含む観光入込客数	2, 699, 200人
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	外国人を含む観光入込客数	27,715,000人
32	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

(一社) 亀岡市歓呼協会、住民・民間団体による積極的な観光推進の取組を支援する一環として、点在する観光資源や交通拠点を結ぶ仕組みとして「かめまる観光レンタサイクル」事業を構築し、交流人口の拡大に寄与しました。

主管部・課・係	部	産業観光部	課	農林振興課	係	食農交流係
担当者		安部 美里	直通	25 - 5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No.		289③						
②事業名	都市・	農村	交流	事業	事 業実施 平成28年度 ~								
③新規・継続	新規	見	4事	業区分	単独事業		国補助率	0	府補助率	0			

⑤事業の概要及び目的

「亀岡市元気農業プラン」に基づき、観光客、修学旅行生等を対象にした体験型ツーリズムや教育民泊の機会を提供するため、京都丹波・食と森の交流協議会との連携を図り、農家民泊受入家庭の拡大を進めます。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計画	京都丹波・食と森の交流協議会との連携による農家民泊受入家庭の拡大(合計数)	0	10軒	
28	実	京都丹波・食と森の交流協議会との連携による農家民泊受入家庭の拡 大(合計数)	0	11軒	
	績		達成度	100	%
		達成度(平成28~	~32年度累積)	20	%
	計 画	京都丹波・食と森の交流協議会との連携による農家民泊受入家庭の拡大(合計数)	0	15軒	
29	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計画	京都丹波・食と森の交流協議会との連携による農家民泊受入家庭の拡大(合計数)	0	20軒	
30	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計 画	京都丹波・食と森の交流協議会との連携による農家民泊受入家庭の拡 大(合計数)	0	25軒	
31	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%
	計 画	京都丹波・食と森の交流協議会との連携による農家民泊受入家庭の拡 大(合計数)	0	30軒	
32	実				
	績		達成度		%
		達成度(平成28~	~32年度累積)		%

年度		指標	(成果)指標値
	計画	修学旅行生など、農山村体験民泊受入実績	受入人数 10人
28	実	修学旅行生など、農山村体験民泊受入実績	受入人数 0人
	績	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	0 % 0 %
	計画	修学旅行生など、農山村体験民泊受入実績	受入人数 15人
29	実績		
	不 良	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	修学旅行生など、農山村体験民泊受入実績	受入人数 20人
30	実績		
	裉	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計画	修学旅行生など、農山村体験民泊受入実績	受入人数 25人
31	実績	達成度	0/
		達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計 画	修学旅行生など、農山村体験民泊受入実績	受入人数 30人
32	実績		
	傾	達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

受入家庭の拡大を図るため、これまで年1回程度であった京都丹波・食と森の交流協議会との会議・連携を密にし、活動状況の把握につとめます。また、他市の取り組み状況を参考にしながら周辺市町との新たな連携を図ると共に、市役所ホームページやフェイスブックを活用し、活動状況について広報やPRにつとめます。

課 ものづくり産業課 係 ものづくり支援係

担当者		柞	木田 和	1也 直通	25-5033	内線	31	12			
①整理番号	章	6	節	6	具体的施策No.	293					
②事業名	雇用店	各発事	業				事業実施 期 間	平成23年	度 ~		
③新規・継続	継	続	4 事	業区分	単独事業	単独事業		0	府補助率	0	

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係 部 産業観光部

定期的な企業訪問や企業との懇談を通じて、企業への地元雇用の拡大・安定化を促進・要請します。

年度		「標(アウトノット指標) 取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計 画	企業訪問活動	0	年間企業訪問数	女100社
28	実績	企業訪問活動	0	年間企業訪問数	女122社
	傾	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)	100 24	% %
	計 画	企業訪問活動		年間企業訪問数	女100社
29	実績				
	傾	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		%
	計画	企業訪問活動		年間企業訪問数	女100社
30	実績				
	稹	達成度(平成28~	達成度 -32年度累積)		% %
	計画	企業訪問活動		年間企業訪問数	女100社
31	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
	計画	企業訪問活動		年間企業訪問数	
32	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %

年度		指標	(成果)指標値
	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
28	実	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 46人
	績	達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
_	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
31			
	実績	\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{	
		達成度 達成度(平成28~32年度)累積	% %
	計		
-	画	市民雇用の拡大(ものづくり産業雇用支援事業による助成雇用者数)	年間雇用者数 45人
32	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

定期的な企業訪問や企業との懇談を通じ企業への地元雇用の拡大・安定化の促進・要請を行うとともに、ものづくり産業雇用支援助成金制度の活用も図る中で一層の地元住民の雇用に繋がるように努めました。

主管部・課・係 部産業観光部 課 ものづくり産業課 **係** 商工振興係

担当者				小林真樹		直通	0'	771-25-	-5033	内約	泉	311	13	
①整理番号	章	6	節	3	具体的施策	ξNo.	294							
②事業名	就労习	支援事	業					事業実施 期 間 平成23年 ~						
③新規・継続	継	続	4事	業区分	単	独事業		国補	助率	0	Я	 有補助率	0	

⑤事業の概要及び目的

求職者への就労支援の充実に向け、求人関連情報の提供及び就労に関するセミナー及び個別相談会を開催します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標	値
	計画	・就職支援セミナー、個別相談会の開催、情報コーナーでの情報提供	41,000	年6回	
28		・就職支援セミナー及び、個別相談会の開催。情報コーナーでの情報 提供(一年間)	24, 515	年6回	
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)	100 20	%
	計 画	・就職支援セミナー、個別相談会の開催、情報コーナーでの情報提供		年6回	,,
29	実績		N# 15 ##		
	小良	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		%
	計 画	・就職支援セミナー、個別相談会の開催、情報コーナーでの情報提供		年6回	
30	実				
	績	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		% %
	計画	・就職支援セミナー、個別相談会の開催、情報コーナーでの情報提供		年6回	
31	実績				
	小良	達成度(平成28~	達成度 ~32年度累積)		%
	計 画	・就職支援セミナー、個別相談会の開催、情報コーナーでの情報提供		年6回	
32	実				
	績	達成度(平成28~	達成度		% %
		是 从及 (干灰20	して アスポリ		/0

年度		指標	(成果)排	旨標値
	計画	求人関連情報の提供、就労セミナー・個別相談会の開催促進	参加人数	25人
28	実	求人関連情報の提供、就労セミナー・個別相談会の開催促進	参加人数	25人
	績	達成度	100	%
		達成度(平成28~32年度)累積	20	%
-	計画	求人関連情報の提供、就労セミナー・個別相談会の開催促進	参加人数	25人
29	実 績			
	小只	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
	計 画	求人関連情報の提供、就労セミナー・個別相談会の開催促進	参加人数	25人
30	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
_	計画	求人関連情報の提供、就労セミナー・個別相談会の開催促進	参加人数	25人
31	実			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%
	計画	求人関連情報の提供、就労セミナー・個別相談会の開催促進	参加人数	25人
32	実績			
	績	達成度		%
		達成度(平成28~32年度)累積		%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

- ・求人情報を各文化センターや総合福祉センターを通じて市民に情報提供を行いました。・就職を支援するため、京都府と連携し共催で開催しました。

課しものづくり産業課

係

商工振興係

担当者		篠部昌和					0,	771-25	-5033	内線	31	13
①整理番号	章	6	節	3	具体的施策	复No.	295					
②事業名	雇用促	足進事	業					事業実施 期 間 平成23年 ~				
③新規・継続	継	続	4事	業区分	単	独事業		国補	助率	0	府補助率	0

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係 部 産業観光部

企業における人権問題の解決と人権意識の向上を図り、雇用の促進と安定を図るため、人権啓発活動及び就職困難者 等に対する求人情報の提供を行います。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値
	計画	・企業社員、職員人権講座の開催(年1回) ・各文化センターへ訪問他	121, 000	センター訪問 1 2 回
28	実績	・企業社員、職員人権講座の開催(年1回) ・各文化センターへ訪問他	121,000	センター訪問 1 2 回
	頹	達成度(平成28~	達成度	100 % 20 %
			32年及系傾/	
	計 画	・企業社員、職員人権講座の開催(年1回) ・各文化センターへ訪問他		センター訪問 1 2 回
29	実			
	績		達成度	%
		達成度(平成28~	~32年度累積)	%
	計 画	・企業社員、職員人権講座の開催(年1回) ・各文化センターへ訪問他		センター訪問 1 2回
30	実			
	績		達成度	%
		達成度(平成28~		%
	計 画	・企業社員、職員人権講座の開催(年1回) ・各文化センターへ訪問他		センター訪問 1 2 回
31	実			
	績		達成度	%
		達成度(平成28~	~32年度累積)	%
	計 画	・企業社員、職員人権講座の開催(年1回) ・各文化センターへ訪問他		センター訪問 1 2回
32	実			
	績		達成度	%
		達成度(平成28~		%

年度		指標	(成果)指標値
28	計画	企業社員、職員人権講座参加者数	参加者目標 30人
	実績	企業社員、職員人権講座参加者数	参加者 31人
		達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	企業社員、職員人権講座参加者数	参加者目標 30人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	企業社員、職員人権講座参加者数	参加者目標 30人
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	企業社員、職員人権講座参加者数	参加者目標 30人
31	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	企業社員、職員人権講座参加者数	参加者目標 30人
32	実		
	実 績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

8達成度を	トげるた	めにT夫し	.t-占	• 改姜L.	t- 占

就職を支援するため、京都府等と共催で、文化センターを訪問し情報提供等を行いました。

課 ものづくり産業課 係 商工振興係

担当者			1.	小林 『	直通	0	771-25-5033	内線	31	13
①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No.			296		
②事業名	就労习	支援事	援事業				事業実施 期 間	平成23年	~	
③新規・継続	継	続	4	業区分	単独事業		国補助率	0	府補助率	0

⑤事業の概要及び目的

主管部・課・係 部 産業観光部

国、府の制度を活用し、就業や就職転換を希望する人への職業能力訓練・技術取得機会を充実します。

年度		取組	事業費(円)	(活動)指標値		
28	計画	職業情報コーナー等により、国・府の制度の情報を提供する。	752, 000	一年間通し		
	実績	職業情報コーナー等により、国・府の制度の情報を提供した。	751, 908	一年間通し		
	視	達成度(平成28	達成度 3~32年度累積)	100 % 20 %		
	計 画	職業情報コーナー等により、国・府の制度の情報を提供する。		一年間通し		
29	実					
	績	達成度(平成28	達成度	% %		
	計画	職業情報コーナー等により、国・府の制度の情報を提供する。		一年間通し		
30	実績					
		達成度(平成28	達成度	% %		
	計 画	職業情報コーナー等により、国・府の制度の情報を提供する。		一年間通し		
31	実					
	績	達成度(平成28	達成度	% %		
	計画	職業情報コーナー等により、国・府の制度の情報を提供する。		一年間通し		
32	実					
	績	法代告/亚代00	達成度	% %		

年度		指標	(成果)指標値
28	計画	情報提供者数	情報提供者目標 10,000人
	実績	情報提供者数	情報提供者 10,128人
		達成度	100 %
		達成度(平成28~32年度)累積	20 %
	計 画	情報提供者数	情報提供者目標 10,000人
29	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計画	情報提供者数	情報提供者目標 10,000人
30	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
31	計画	情報提供者数	情報提供者目標 10,000人
	実		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%
	計 画	情報提供者数	情報提供者目標 10,000人
32	実績		
	績	達成度	%
		達成度(平成28~32年度)累積	%

⑧達成度を上げるために工夫した点・改善した点

来場者がわかりやすい場所に、職業情報コーナーを設置し情報提供が実施できており、就業や職業転換を希望する人への機会の充実について一定の成果がありました。